

NPO活動事業報告書

令和5年度



政策経営部 あだち未来支援室

協働・協創推進課

令和6年11月

「NPO活動事業報告書」発行にあたって

足立区NPO活動支援センター（以下、「センター」という。）は、地域貢献を目指すNPO法人および任意団体等への支援と育成を行い、地域社会の活性化を図ることを目的に、平成15年6月に設置された施設です。

令和6年3月末現在登録団体は249団体となり、センターを中心に、福祉・健康・子育て分野に128団体、教育・文化・芸術・スポーツ分野に65団体、まちづくり・環境分野に28団体、平和・人権・国際交流分野に15団体、IT・経済活動分野に3団体、その他10団体が区内各地で活動しています。

センターでは、「NPO団体の育成と活動支援」「地域活動人材の発掘と育成」を目指し、「団体活動への支援やアドバイス」「団体間連携のコーディネート」「人材の発掘・育成」を3本の柱として、柱1「センター登録団体向け講座」「相談業務」「子ども食堂・フードパントリー団体への食品支援」「情報発信」、柱2「意見交流会」「イベント開催」、柱3「あだち皆援隊講座」の7つの事業を行っています。

令和5年度のNPO団体運営は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこともあり、商業施設や公園での自主イベントの開催等、活動規模と頻度ともにコロナ禍以前の水準に戻りました。

本報告書では、令和5年度にセンターが取り組んだこれらのNPO活動支援事業の概要や実績についてお知らせするとともに、今後のNPO活動支援の方向性をお示しします。

本文中の活動団体等に関する表記について

- NPO法人・・・都道府県及び政令指定都市で「特定非営利活動法人」と認証された団体
- 任意団体・・・法人格を持たない公益活動団体
- その他・・・一般社団法人、社会福祉法人、公益財団法人
- 登録団体・・・足立区NPO活動支援センターに登録している「NPO法人」「任意団体」「その他」

目 次

1	令和5年度の団体登録状況	1
2	柱ごとの事業実績等	
(1)	柱1「団体活動への支援やアドバイス」	2
(2)	柱2「団体間連携のコーディネート」	8
(3)	柱3「人材の発掘・育成」	13
3	まとめ	
(1)	コロナ後のNPO活動	14
(2)	NPO活動支援の分析と今後の方向性	15

資 料 編

1	NPO活動支援センター登録団体および施設利用について	18
2	NPO法人認証の推移	22
3	足立区に事務所のあるNPO法人の活動分野	24
4	NPO活動支援センター登録団体一覧	25
5	NPO活動支援センター令和5年度実績一覧	41

NPO活動支援センター 事業体系図

NPO活動支援センター

柱1 団体活動への支援やアドバイス

ア センター登録団体向け講座

掲載：2ページ 資料編：41ページ

イ 相談業務

掲載：3ページ 資料編：43ページ

ウ 子ども食堂・フードパントリー団体への食品支援

掲載：5ページ 資料編：44ページ

エ 情報発信

掲載：6ページ

柱2 団体間連携のコーディネート

ア 意見交流会

掲載：8ページ 資料編：46ページ

イ イベント開催

掲載：9ページ

柱3 人材の発掘・育成

ア あだち皆援隊講座

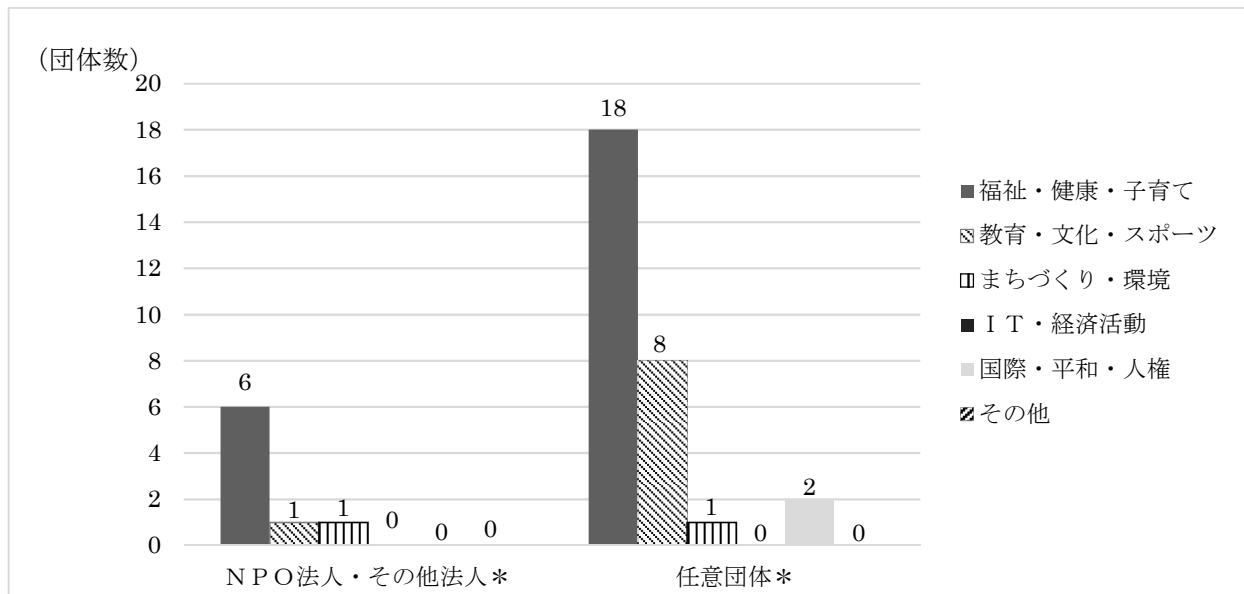
掲載：13ページ 資料編：47ページ

1 令和5年度の団体登録状況

令和5年度の登録団体総数は249団体、うち新規団体は37団体だった。

新規団体の内訳は、コロナ禍で急速に広まりを見せた子ども食堂やフードパントリー団体が6団体増加したことで、「福祉・健康・子育て」分野が24団体と最も多くなっている。また、分野別で2番目に多い「教育・文化・スポーツ」では、主に小中高生を対処にした吹奏楽の指導やプログラミング教育などの活動が見られる。

【令和5年度新規登録37団体の分野別内訳】



全登録団体の分野別内訳は資料編20ページに掲載

*その他法人：一般社団法人、社会福祉法人、公益財団法人

*任意団体：法人格を持たない公益活動団体

2 柱ごとの事業実績等

(1) 柱1「団体活動への支援やアドバイス」

ア センター登録団体向け講座 【資料編4 1 ページ参照】

(ア) 取り組みの状況

センター登録団体向け講座は、運営・助成金獲得・広報等、団体運営のサポートを目的として実施している。

令和5年度は「IT支援」「広報」「運営マネジメント」に分類し、運営の強化と活動の継続化を図る目的で18種類、合計38回の講座を開催した。自宅等からでも参加しやすいよう、昨年に引き続き、対面とZ o o mのハイブリッドでの開催が主になっている。

(イ) 取り組みの成果

- ① 助成金・補助金獲得や資金調達の講座への参加者が多く、活動資金の確保に苦慮している比較的活動年数が浅い団体に対して、丁寧にレクチャーをしたことから、参加者アンケートでは高い満足度を得ることができた。

(ウ) 見えてきた課題	(エ) 事業改善の方向性
① 団体活動に必要な資金の調達に悩む団体への支援が継続的に必要である。	① 助成金や寄附勧奨など資金獲得に向けた講座を引き続き実施していく。
	② 講座受講後の個別の相談対応等を実施するなど丁寧な支援を行っていく。
② 講座により申込者数に大きな差が見られたため、団体のニーズに合わせた講座内容に課題が残った。	① 講座終了後に実施するアンケートで団体のニーズを把握し、講座内容を組み立てていく。

イ 相談業務 【資料編43ページ参照】

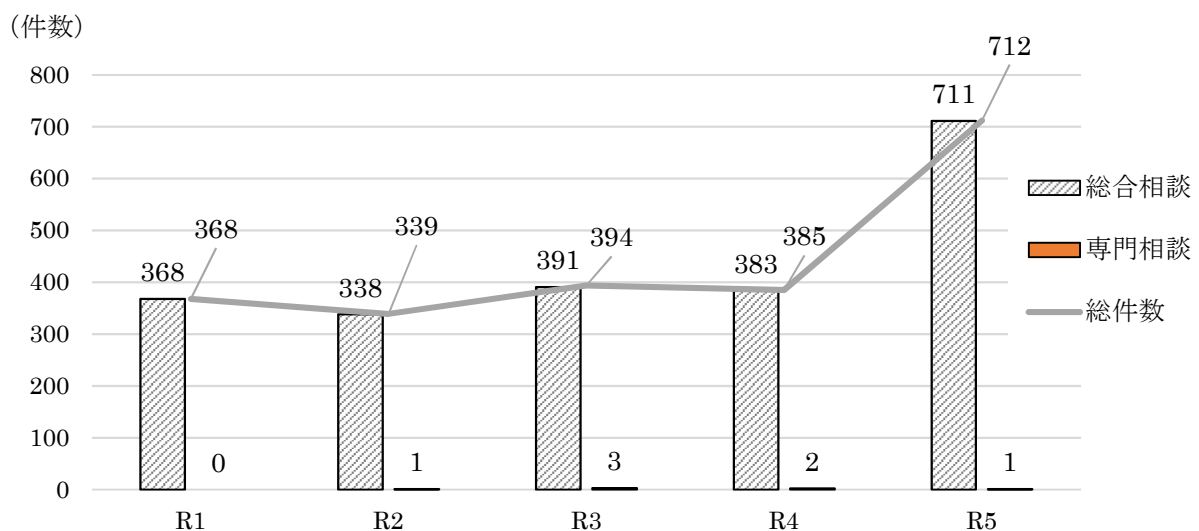
(ア) 取り組みの状況

センターでは、登録団体および「NPO活動を始めてみたい」という思いを持った区民からの相談を随時受け付けている。令和5年度は、皆援隊講座後に相談時間を設け、団体設立やNPO団体とのマッチングを行った。

総合相談と専門相談の2部門を設け、団体や区民の方からの様々な相談に応じている。登録団体からの相談は主に助成金申請や他団体・他機関との紹介マッチング、定款改正や広報など団体運営関連が多く、登録団体以外からの相談は、主にNPO法人・任意団体設立やNPO団体の紹介などである。

総合相談	NPO法人の活動及び団体の事業運営等についてのノウハウを持つ相談スタッフが対応する。
専門相談	会計・税務、人事・労務、経営など専門性の高い相談に対し、税理士等の専門の資格を有する士業への案内や紹介を行う。

【相談件数の推移】



年度	総合相談	専門相談	総件数
R1	368	0	368
R2	338	1	339
R3	391	3	394
R4	383	2	385
R5	711	1	712

(イ) 取り組みの成果

- ① 千本桜まつりや区民まつりで出張相談を行い、地域活動を始めたい方やボランティアしたい方からの相談を受け付けたことに加え、過去最大の申請件数となったげんき応援事業助成金の事前相談、皆援隊講座後の相談受付等により、相談件数が大幅に増加し、支援の強化につながった。
- ② 大学等の機関や団体間の他にも企業とのマッチングを図ったことで、商業施設でのイベント実施など、団体の活動の幅を広げることができた。
- ③ 任意団体から法人格へと団体の規模を大きくしたいとの相談が多数寄せられたため、団体支援講座として「非営利法人設立準備講座」を開催。講座後も申請手続きの伴走支援を行った。

(ウ) 見えてきた課題	(エ) 事業改善の方向性
① 助成金の申請相談を通して、運営や広報等に課題が見られる団体が散見された。	① 助成金の申請相談以外にも、センターから積極的に活動状況等を伺い、必要に応じてアウトリーチ相談を施すなど、より一層手厚い相談業務を展開していく。
	② 団体の要望や状況に応じて対面とオンラインを使い分け、細やかな相談業務を実施していく。
② 法人化する事で予想に反して負担が増え、活動が逼迫するケースが見られる。	① 各団体の展望や資金を考慮した上で、今後も丁寧に相談等を施し、適切な運営形態を団体に合わせて提案していく。

ウ 子ども食堂、フードパントリー団体への食品・物品支援【資料編4 4 ページ参照】**(ア) 取り組みの状況**

センターでは、区民の方や企業等から提供を受けた物品・食品の一時保管、配付を希望する登録団体へのマッチング、受け渡しを行っている。主に子ども食堂など、食の提供事業を行う団体へ提供し、多くの登録団体が活用している。

令和5年度は、3つの新規事業者を新たに開拓したが、提供事業者数全体で見ると前年度より8事業者減っており、また大口の寄附もなかったため、1日あたりに団体に配布できる食材提供量は例年よりも少なくなっている。

(イ) 取り組みの成果

- ① 20もの食品・物品提供企業にご協力いただいたことで、延べ819団体もの子ども食堂やフードパントリー関連団体に食品を提供することで、1回あたりの配付量に減少は見られるが、ひとり親世帯や困窮世帯等、延べ39,193人に配布することができた。

(ウ) 見えてきた課題	(エ) 事業改善の方向性
① 提供物品を有効に活用するため、活動団体同士の情報共有と連携を強化していく必要がある。	① 企業や団体間のマッチングを進めるため、子ども食堂・フードパントリーなど食を支援する団体が連携を深める場として「子ども食堂・フードパントリー交流会」を年3回を目標に開催し、食材の確保に向けた取り組みを共有する等、団体同士の情報交換の場を引き続き設けていく。
② お米など物価高騰のため、団体の食材購入費を圧迫している。	① 区に加え、東京都や財団などの助成金・補助金等の周知をしていく。
③ 食材提供量は減っているにも関わらず、受け取り団体が増え、結果として1団体あたりへの配布量が前年度同様減少している。	① SDGsを推進する企業等と引き続き連携してフードドライブに取り組んでいく。
	② NPO団体へ、政府備蓄米や区の災害備蓄品（生理用品・おむつ・アルファ米・水など）について利用可能な範囲で情報周知していく。

エ 情報発信

(ア) 取り組みの状況

① A-PARTNERS

「A-PARTNERS」(各号発行部数6,000部)は、平成22年度に区内NPOの認知度向上を目的として創刊した情報紙である。「NPOをより身近に感じることができる情報紙」をコンセプトに、登録団体の「NPOの協働・協創の動き」として、既存の登録団体の情報を深く掘り下げるとともに、新規登録団体などの情報も掲載した。

最新号は足立区公式ホームページ、バックナンバーはあだち協働パートナーサイトで閲覧できる。また、図書館や住区センターなどの区内公共施設のほか、区内駅スタンド、NPO活動支援センター近隣小学校、スーパー、飲食店等、区内全域の設置協力店で配布している。

【A-PARTNERS】

 <p>【 No. 42 】</p>	 <p>【 No. 43 】</p>	 <p>【 No. 44 】</p>	 <p>【 No. 45 】</p>
特集：協創が生む新しい解決への視点	特集：プラットフォームで広げる支援の輪	特集：地域活動団体と組合の協力で育む子ども食堂	特集：地域活動団体と企業の積極的連携

【A-PARTNERS 各号発行部数6,000部】

号数	発行日	配布先
No. 42	令和5年6月15日	<ul style="list-style-type: none"> 区内公共施設 (図書館、住区センター等) 区内駅スタンド 区内小学校 (梅島、梅島第二、亀田、弥生) 区内設置協力店 (スーパー、飲食店、病院等)
No. 43	令和5年9月15日	
No. 44	令和5年12月15日	
No. 45	令和6年3月15日	

② メールマガジンの配信

月1回のペースで新規登録団体の紹介、助成金情報、センター主催事業などを情報発信しており、令和5年度末の登録者数は714人。

③ SNSを活用した情報発信

X（旧：Twitter）やFacebookを活用し、登録団体のイベント情報や活動報告、センター主催の講座情報や助成金情報などを発信している。

④ あだち協働パートナーサイト ≪URL：<http://adachi-kyodo.genki365.net/>≫

あだち協働パートナーサイトは、区内のNPO法人・任意団体など公益活動団体の紹介及び活動内容についての情報発信ツールである。

げんき応援事業助成金採択事業の活動報告の掲載が必須となっているため、操作方法のレクチャーやページ作成のサポートを行っている。主な活用方法は以下の通りで、サイトを活用し区民に情報提供を行い、協創の推進を図っている。

【活用方法】

- a 協働に関する区からの情報や助成事業紹介
- b NPO活動支援センターの事業案内
- c その他団体の事業・イベント紹介

【あだち協働パートナーサイト利用団体（ID付与）数】

年 度	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
ID 付与数	1 2 1	1 2 1	1 3 4	1 5 8	1 4 7

（平成 22 年 7 月サービス開始）

（イ）取り組みの成果

- ① 登録団体のイベントもSNSで周知することで、フォローしている団体同士だけでなく、NPOフェスティバルを機にフォローしてくれた一般区民への周知・PRにもつながっている。
- ② メールマガジンで助成金情報に加え、新規登録団体の紹介記事も例年通り掲載したことで、既存団体からの認知にもつながり、団体間の協創のきっかけづくりに寄与することができた。

（ウ）見えてきた課題	（エ）事業改善の方向性
① センターについて、NPOに関わりがない区民への認知度が低い。	① 皆援隊講座やNPOフェスティバルなどのイベントを通し、センターの認知度を高めていく。
	② 地域活動に興味を持ってもらえるよう、多種多様な活動の一部を紹介し、活動する魅力や醍醐味を発信するなど内容を工夫し、投稿の質を上げていく。

(2) 柱2「団体間連携のコーディネート」

ア 意見交流会 【資料編46ページ参照】

(ア) 取り組みの状況

主に登録団体を対象に、活動上の課題や地域課題の共有、団体間の交流等を目的に実施している。CSR企業などNPO団体以外からの参加もあり、様々な立場からの意見が積極的に交わる場となっている。

令和5年度も前年に引き続き、物価高の影響を受け、生活困窮世帯への支援に関心が高まったため、子ども食堂・フードパントリーを実施する団体が増加した。そのため、団体間の情報共有や連携の強化を目的として、「子ども食堂・フードパントリー交流会」を4回開催した。

NPOフェスティバルのワークショップを2回、げんき応援事業助成金の採択団体による成果報告会も1回開催し、年間で計7回の交流会を開催した。

(イ) 取り組みの成果

- ① 「子ども食堂・フードパントリー交流会」では、食品ロス削減に向け、全国農連と連携したフードバンク事業等を行っている企業や容器のフィルムを剥がすことで清潔な状態で繰り返し使用できるプラスチック皿を生産している企業等、団体にとって有益な取り組みをしている企業の紹介を行うことができた。
- ② げんき応援事業助成金の成果報告会では、採択団体の活動報告を通じて、今後助成金の申請を考えている団体の参考となり、新規団体と採択された既存団体との交流の場とすることができた。

(ウ) 見えてきた課題	(エ) 事業改善の方向性
① 「子ども食堂・フードパントリー」以外の分野での交流の機会が乏しく、協創の推進に課題がある。	① ネットワークの構築を図るため、センターが仲介となり、食の支援団体以外にもジャンルを拡大し、他分野においても団体同士の交流を図れるよう、交流の場を提供していく。
	② 食の支援団体と居場所作りや学習支援を行っている団体とのコラボを図るなど、分野を超えた協創を生み出せるよう、協創のきっかけの場を提供していく。

イ イベント開催について

(ア) 取り組みの状況

① あだちNPOフェスティバル

あだちNPOフェスティバルは、NPO団体と区民の交流の場、NPO活動の周知啓発事業として毎年開催しているイベントである。令和5年度も前年同様、梅島地域の4つの会場をスタンプラリーでつなぐ周遊型で実施した。ポスター掲示やチラシの配付先の拡大を図ったこともあり約7,900人と過去最高の来場者数を記録した。

運営にあたっては、文教大学をはじめ、千葉県にある千葉商科大学や北区の桜丘高校の学生ボランティアも参加し、学生とNPO団体との交流の拡大も図ることができた。

a 日時

令和5年11月18日(土) 10時～15時

11月19日(日) 10時～15時

b 場所

梅島公園、エル・ソフィア、足立成和信用金庫中央支店、NPO活動支援センター

c 周知方法

あだち広報、区SNS、デジタルサイネージ、ポスター掲示、チラシ配布

d 参加団体

NPO団体72団体、CSR出展協賛企業24企業

e 内容

梅島公園 (2日間) 延べ27団体 2企業

子ども駅長制服体験、防災ロープワーク、マラソクイズと運動ゲームなど

エルソフィア

ステージ出演 (2日間) 延べ7団体 司会：木曾さんちゅう

子どもたちのダンス、剣舞、着ぐるみショー、ビュー坊・リリー撮影会など



2 柱ごとの事業実績等

出展（2日間） 延べ57団体 14企業
工作ワークショップ、手話体験、フラワーアレンジメントなど



足立成和信用金庫中央支店（2日間） 延べ10団体 1企業
あだちの銭湯紹介フォトブース、こども向けミニ縁日、フードドライブなど



NPO活動支援センター（2日間） 延べ4団体

ベーゴマ、募金コイン落としゲーム【募金額】5, 515円

水槽にコインを落とし、的の中に入れると景品が当たるゲームを実施。

（募金は協働・協創パートナー基金に充当し、NPO活動支援として活用）

スタンプラリー大抽選会（5,173人）



f 参加者数

参加人数：11月18日（土）約3,800人、19日（日）約4,100人

スタンプラリー参加人数：11月18日（土）2,650人、19日（日）

2,523人

② イベント出展等

センターでは、NPO活動の周知・啓発を目的として、「千本桜まつり」や「区民まつり」などの区内イベントに「NPO出張相談」として出展しており、地域活動を始めたい方への相談・アドバイス等を行っている。

（イ）取り組みの成果

- ① 周遊型としては2年目の開催となり、前年度参加してくれた方を中心に口コミ等で当イベントの存在が認知され始めている。区内全小・中学校や保育園、梅島商店街等にチラシを配架し、東武鉄道の26駅で、ポスターを掲示してもらう等、広報に力を入れたこともあり、昨年度よりも約1,600人も多い方に来場してもらうことができた。
- ② 複数の団体から自分たちの出展ブースに参加してくれた方が、イベント後に団体の活動に参加してくれたとの声をいただいております、実際の活動につなげることができた。

(ウ) 見えてきた課題	(エ) 事業改善の方向性
① 参加者から「各会場の場所が分かりにくい」との声があった。	① 前年に引き続き、梅島・梅田地域に普段足を運ばない方でも分かるように、チラシやポスター、リーフレットに簡略化した地図を載せ、当日も地図を拡大した看板を各会場付近に設置する。
② 抽選会場が混雑し、待ち時間が1時間を超え、長蛇の列となってしまった。	② スムーズに抽選及び景品の受け渡しができるよう抽選会場のレイアウトの見直しと受け渡しのオペレーションに工夫を施していく。
③ 駐輪場を梅島公園に設けていたが、駐輪場スペース以外にも停める人が多く見受けられた。	③ 駐輪場に配置する人員を増やし、駐輪禁止のスペースに停められないようプラカードの掲示等、注意喚起を行っていく。
④ 参加者から「NPOの意味がよくわからなかった」「各団体が普段どんな活動をしているのか詳しく知りたかった」との声があった。	④ NPO活動の周知啓発を目的とし、開催しているため、NPOの説明や各団体の活動内容等について分かるよう、展示を行う。
⑤ 団体から「自分たちの活動のPRがうまくできなかった」との声が挙がり、団体の活動PRに課題が残った。	⑤ 自団体の活動PRを効果的に行えるよう出展の目的を明確にし、ブースのデザイン等もワークショップや講座でレクチャーしていく。

(3) 柱3「人材の発掘・育成」

ア あだち皆援隊講座について 【資料編47ページ参照】

(ア) 取り組みの状況

「あだち皆援隊講座」は受講生が地域活動に参加する契機となる内容で企画している。令和5年度の参加者数は370名で、うち245名以上が講座終了後に、地域活動への参加を予定。既存の団体へのボランティア参加や新たに団体を設立するなど、講座をきっかけに地域活動の参画に寄与することができた。

(イ) 取り組みの成果

- ① 「子ども食堂スタッフ体験講座」では、講座内で参加者と協力してくれた子ども食堂団体とのボランティアマッチングを行い、講座をきっかけに多くの方がボランティアとして継続的な参加をしている。また、自身で団体を立ち上げ、新しく活動を始めるなど、地域参画につなげることができた。
- ② 「ビジネスでまちを元気に！コミュニティビジネス講座」では、ワークショップで一緒になった参加者たちで、区内老人ホームが主催するマルシェに出展するなど、新たな活動を生み出すことができた。
- ③ 「得意を活かしたボランティア プロボノセミナー」では、講座を機にチラシ作成が得意なクリエイターの方と高齢団体をマッチング。団体のイベントチラシの作成を手伝ってもらうなど専門的なスキルを活用した新しいボランティアの形を実現できた。

(ウ) 見えてきた課題	(エ) 事業改善の方向性
① 定員に対する申込み者数が少ない講座もあり、企画の組み立てに課題が残った。	① 区民の関心が高いテーマを取り上げ企画できるよう、区主催イベント時にアンケートを実施し、分析する。
② 講座後に地域活動に参画する人数を増加させる必要がある。	② 講座後にボランティアを始め、参加者が地域活動に参画できるよう、講座の組み立てを工夫する。
③ 運営職員が少なく、参加者の受付対応や登壇する講師への案内等に不十分な点が見られた。	③ 委託事業者に人員の増加を働きかけ、参加者や講師への対応に不備が生じないよう運営体制を整えていく。

3 まとめ

(1) コロナ後のNPO活動

令和5年度のNPO団体の運営は、5月に感染症が2類から5類に変更されたこともあり、感染症対策を講じながら事業を再開したり、新たな団体が設立されるなど活動が活発化した。

また、コロナ禍や物価高騰により経済的に困窮する世帯に対する引き続きの支援や、子どもだけでなく高齢者や障がい者の居場所づくりや支援を行う団体が増えるなど、NPOの活動領域の多様化が見られた。「あだちNPOフェスティバル2023」や団体交流会においては、団体間で新たな連携が生まれるなど協創推進のきっかけとなった。

ア 生活困窮世帯への支援

令和5年度も引き続きコロナ禍や物価高騰の影響を受けるひとり親世帯や高齢者世帯などの生活困窮世帯にお弁当や食材などを配布する「フードパントリー事業」や「子ども食堂」が継続して実施された。それぞれ30程度の団体が活動し、食材などの提供に留まらず、生活全般の相談や必要な支援機関につなぐ役割なども果たしており、身近な相談場所としての機能もさらに重要となっている。

食品以外の化粧品や生理用品等、日用品の寄附もあり、子ども食堂やフードパントリーを通じて必要としている困窮世帯へ配布された。

イ 健康維持に取り組むNPO活動の増加

コロナ禍で運動不足、栄養不足に陥りがちであった影響もあり、令和5年度は糖尿病対策推進や乳がん啓発に関する団体等が新規登録され、健康志向への高まりが進んでいることが見受けられた。

また、既存団体においても、食支援の団体が食育に関する講座や事業を行う等、時勢に合わせた事業展開が行われている。

ウ 活動人材の確保

既存団体の高齢化が進み、かつ情報発信に課題があり人材確保に苦労している状況は変わらない。一方、子ども食堂やフードパントリーなどは需要も多く、大学生・高校生などの学生ボランティアの協力が進んでいる。今後も、これからの団体活動を支える若年層の活動人材の発掘をさらに進め、高齢者の多い団体にはSNSやホームページ作成などの団体支援講座を通じてスキルアップを図り、活動人材の確保につなげていく必要がある。

(2) NPO活動支援の分析と今後の方向性

各支援における活動指標、成果指標の達成状況を表したNPO活動支援評価調書[※]をもとに分析と今後の方向性について記していく。 ※P17—1 参照

センターは、令和9年度中に図書館・子育てサロンと合築した複合施設として、梅田八丁目アパート建替えに伴う創出用地に移転する予定である。今後は複合施設として、それぞれが特徴ある事業を展開するとともに、3つの施設の連携による更なる相乗効果を上げることが求められている。

そのため、NPO・区民・地域団体・企業・大学など多様なつながり、連携を強化することで、協働・協創を促進していくための団体活動の拠点となる施設を目指していくとともに、センターに登録されているNPO活動団体を中心とし、地域活動人材の発掘・支援を通して社会的課題の解決を図っていく。

また、団体運営の支援や団体間連携のコーディネート、人材発掘など、活動支援の3本柱について、支援効果を検証するとともに、各種団体や区民等の意向把握を行いながら事業を推進していく。

ア 柱1「団体活動への支援やアドバイス」について

(ア) センター登録団体向け講座

令和5年度は、団体活動の運営面の強化と活動の継続化を図ることを目標に、昨年度に引き続き「団体運営・助成金」「広報関連」「ICT支援」の3分野に関する講座に注力した。以前から要望の多かったLINEやオンラインデザインツールCanvaに関する講座のほか、センター職員のスキルを活かした著作権、google活用に関する講座を新規に実施し、開催回数と参加者数ともに概ね目標値を達成することができたが、定員に対する参加率はどの分野も目標値に届かなかった。今後は引き続き、団体への聴取やアンケートでニーズを把握し、団体に寄り添った講座となるよう内容面、開催日時ともに改善と充実を図っていく。

また、資金調達に課題を抱えている団体が多いことから、引き続き資金調達関係の講座も実施し、行政や民間の助成金に依存せず、自立した活動に向けて相談業務と併せて支援を講じていく。

(イ) 相談業務

令和5年度は、千本桜まつりや区民まつりへの出展によるアウトリーチ相談が再開され、公益活動げんき応援事業助成金申請相談については、コロナ感染症の5類移行に伴い活動が活性化してきたこともあり相談件数が増加した。助成金申請件数も過去最高となり、全体の相談件数が大きく増加し、目標を達成した。

その反面、満足度と解決率ではともに目標に届かなかったため、引き続き些細な事でも相談しやすい体制を整備しつつ、センター職員のスキルアップ研修の実施や相談事例の共有、活動相談後の丁寧なフォローアップを図ることで、満足度と解決率の向上を目指していく。

また、助成金の事前相談については事業計画や収支予算書作成の丁寧な伴走支援により、NPO活動を財政面からの支援も継続していく。

(ウ) 子ども食堂・フードパントリー団体への食品提供

センターでは、「食の支援」を支えるため、企業や区民から寄贈を受けた食材をNPO団体へ配布する役割を担っている。令和5年度において、子ども食堂・フードパントリー団体は49団体と目標の30団体を大きく超える数となった。支援品の受け皿である食支援団体が増えたことで、食支援団体を経由して支援を行った人数は39,193人とコロナ禍と同程度となった。

コロナ禍が明け、企業や区民からの食材の寄附が減少しているにも関わらず、食支援団体を通じて、支援を求める人は例年と同程度と変化はなく、特にフードパントリーにおいては、各パントリーの利用者が増加傾向にあった。以前よりも食材の調達に苦慮する団体が多く見受けられるため、食材提供企業の開拓・拡大を図っていく。

また、引き続き限られた保管スペースを有効活用し、フードバンク機能としての役割を担い、団体への食材提供を通じて、区のボトルネック課題である困窮世帯や子どもの貧困対策への一助となるよう支援していく。

(エ) 情報発信

登録団体の活動やセンターの講座・イベント情報をSNSや協働パートナーサイトを活用してコンスタントに発信をし、SNSの投稿数と協働パートナーサイトの登録数ともに目標を達成することができた。今後は、発信数を維持しつつも内容を意識し、区内の地域活動の見える化を図るなど、地域活動に関わりがない層への周知に力を入れていく。

また、団体の活動情報をボランティアセンターや地域包括支援センター、区内大学などと共有することで、協創の拡大を推進していく。

イ 柱2「団体間連携のコーディネート」について

(ア) 意見交流会

令和5年度は「NPOフェスティバルワークショップ」「子ども食堂・フードパントリー交流会」「げんき応援事業助成金成果報告会・登録団体交流会」を計7回開催し、プラットフォームの数について目標値を達成することができた。

子ども食堂・フードパントリー交流会では、各団体が情報を共有し合い、運営において有益な交流の場を提供することができた。今後もセンターがハブとなり、各団体が持つ倉庫や寄贈品、物流などのリソースを団体同士で共有し、活動を拡大するための連携強化を交流会や団体からの意見聴取を通して進めていく。

これらの交流会を継続して開催するとともに、「若年者支援」「高齢者支援」など他分野の交流会や全登録団体の交流会も開催し、団体間の連携を促進していく。

(イ) イベント開催

令和5年度は、区主催のイベントが多数開催され、センターも「千本桜まつり」と「区民まつり」に出展し、地域活動の相談受付と利便性向上のためのアンケートを実施

した。

センター主催の「あだちNPOフェスティバル」はポスターやチラシ、SNSでの周知に力を入れたことに加え、前年参加者からの口コミの効果もあり、前年よりも多い、約7,900人もの来場者を記録した。イベント全体を通して、参加人数の数値目標を上回ることができた。

また、梅島・梅田地域の4会場をスタンプラリーでつなげる周遊型で行うことで、普段NPOに関わりが薄い区民の参加を促すことができた。参加者へのアンケートでは、「子どもが参加できるブースが多くて良かった」との保護者からの声があり、満足度は高く、子育て世帯等へのPRにつながった反面、「もっと深く団体の活動を知りたかった」等の意見もあるため、令和6年度はアンケート結果を踏まえ、団体活動や活動資金の使途などの魅せ方について、センターや団体と協議していく。

ウ 柱3「人材の発掘・育成」について

(ア) あだち皆援隊講座

区民のNPO活動参加への契機とするための皆援隊講座は、満足度は目標を達成したが、参加率は目標に達しなかった。今後は、普段NPOに関わりがない層へのアンケート内容を見直し、関心のある分野での開催を検討するとともに、講座受講後のNPO団体へのマッチングを丁寧に進めていくことで、地域活動の参加に結び付けていく。

また、NPO活動の活性化を図るため、ボランティアセンターや区内大学と連携し大学生や高校生の地域活動人材の発掘とマッチングを進めることで、若年層の活動者の増加を図っていく。

1 団体活動の継続・発展支援

(1)登録団体向け講座

①活動指標 (講座内容別)	実績		目標				達成状況	
	年度	R5		R6		R7		
団体運営・助成金 ・開催回数 ・参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	達成
	目標	6	60	6	60	7	70	
	実績	10	75					
	達成率	166.7%	125.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
広報関連 ・開催回数 ・参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	達成
	目標	3	30	3	30	4	40	
	実績	8	34					
	達成率	266.7%	113.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
ICT支援 ・開催回数 ・参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	達成
	目標	5	50	5	50	6	60	
	実績	20	59					
	達成率	400.0%	118.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

②成果指標	実績		目標				達成状況	
	年度	R5	R6		R7			
満足度(4段階平均) ・参加率	項目	満足度	参加率	満足度	参加率	満足度	参加率	未達成
	目標	3.60	80.0%	3.60	80.0%	3.60	80.0%	
	実績	3.35	41.0%					
	達成率	93.1%	51.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
満足度(4段階平均) ・参加率	項目	満足度	参加率	満足度	参加率	満足度	参加率	未達成
	目標	3.60	80.0%	3.60	80.0%	3.60	80.0%	
	実績	3.98	30.0%					
	達成率	110.6%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
満足度(4段階平均) ・参加率	項目	満足度	参加率	満足度	参加率	満足度	参加率	未達成
	目標	3.60	80.0%	3.60	80.0%	3.60	80.0%	
	実績	3.70	32.0%					
	達成率	102.8%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

③成果指標	実績		目標			達成状況
	年度	R5	R6	R7		
3年以上活動を継続して いる団体の割合	項目	割合	割合	割合		未達成
	目標	85.0%	85.0%	85.0%		
	実績	81.1%				
	達成率	95.4%	0.0%	0.0%		
団体の情報発信回数	項目	発信回数	発信回数	発信回数		未達成
	目標	4,500	3,000	3,000		
	実績	1,887				
	達成率	41.9%	0.0%	0.0%		
団体のICT 活用率	項目	活用率	活用率	活用率		達成
	目標	80.0%	85.0%	85.0%		
	実績	86.8%				
	達成率	108.5%	0.0%	0.0%		

(2)相談業務

①活動指標	実績		目標		達成状況
	年度	R5	R6	R7	
総合相談 件数 (団体設立・団体運営 等)	項目	総合相談件数	総合相談件数	総合相談件数	達成
	目標	400	500	500	
	実績	711			
	達成率	177.8%	0.0%	0.0%	
専門相談 件数 (税理士・社労士・中小 企業診断士)	項目	専門相談件数	専門相談件数	専門相談件数	未達成
	目標	3	3	3	
	実績	1			
	達成率	33.3%	0.0%	0.0%	

②成果指標	実績		目標				達成状況	
	年度	R5	R6		R7			
満足度 (参考値・解決率)	項目	満足度	解決率	満足度	解決率	満足度	解決率	未達成
	目標	3.60	80.0%	3.50	80.0%	3.50	85.0%	
	実績	3.19	79.8%					
	達成率	88.6%	99.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	項目	満足度	解決率	満足度	解決率	満足度	解決率	
満足度 (参考値・解決率)	目標	3.60	85.0%	3.50	85.0%	3.50	85.0%	未達成
	実績	3.19	79.8%					
	達成率	88.6%	93.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	項目	満足度	解決率	満足度	解決率	満足度	解決率	
	目標	3.60	80.0%	3.50	80.0%	3.50	85.0%	

③成果指標	実績		目標			達成状況
	年度	R5	R6	R7		
3年以上活動を継続して いる団体の割合 (再掲)	項目	割合	割合	割合		未達成
	目標	85.0%	85.0%	85.0%		
	実績	81.1%				
	達成率	95.4%	0.0%	0.0%		
新規団体設立数	項目	団体設立数	団体設立数	団体設立数		達成
	目標	30	35	35		
	実績	37				
	達成率	123.3%	0.0%	0.0%		

(3)意見交流会

①活動指標	実績		目標				達成状況	
	年度	R5	R6		R7			
意見交流会 ・開催回数 ・参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	達成
	目標	7	70	7	70	7	70	
	実績	7	129					
	達成率	100.0%	184.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

②成果指標	実績		目標		達成状況
	年度	R5	R6	R7	
プラットフォームの数	項目	プラットフォーム数	プラットフォーム数	プラットフォーム数	達成
	目標	3	3	3	
	実績	3			
	達成率	100.0%	0.0%	0.0%	

③成果指標	実績		目標			達成状況
	年度	R5	R6	R7		
マッチングできた団体数 (延べ)	項目	団体数	団体数	団体数		達成
	目標	80	80	90		
	実績	101				
	達成率	126.3%	0.0%	0.0%		

2 新規活動人材・団体の発掘・育成支援

【皆援隊講座】

①活動指標 (講座内容別)	実績		目標				達成状況	
	年度	R5	R6		R7			
人材発掘・育成 ・開催回数 ・参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	未達成
	目標	6	220	8	160	8	170	
	実績	8	131					
	達成率	133.3%	59.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
NPO活動啓発 ・開催回数 ・参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	達成
	目標	6	220	7	230	7	240	
	実績	6	239					
	達成率	100.0%	108.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

②成果指標	実績		目標				達成状況	
	年度	R5	R6		R7			
満足度 (参考値・参加率)	項目	満足度	参加率	満足度	参加率	満足度	参加率	未達成
	目標	3.60	70.0%	3.70	70.0%	3.70	75.0%	
	実績	3.90	62.0%					
	達成率	108.3%	88.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
満足度 (参考値・参加率)	項目	満足度	参加率	満足度	参加率	満足度	参加率	未達成
	目標	3.60	70.0%	3.70	70.0%	3.70	75.0%	
	実績	3.69	68.0%					
	達成率	102.5%	97.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

③成果指標	実績		目標			達成状況
	年度	R5	R6	R7		
地域活動の参加に結び 付いた人数	項目	人数	人数	人数		達成
	目標	220	230	240		
	実績	245				
	達成率	111.4%	0.0%	0.0%		

【イベント開催・出展】

①活動指標	実績		目標				達成状況	
	年度	R5	R6		R7			
主催イベント (NPOフェスティバル等) ・開催回数 ・参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	達成
	目標	1	6,500	1	7,000	1	7,000	
	実績	1	7,900					
	達成率	100.0%	121.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
出展イベント (A-FESTA等) ・開催回数 ・参加人数	項目	回数	人数	回数	人数	回数	人数	達成
	目標	3	1,000	3	1,500	3	1,500	
	実績	3	1,794					
	達成率	100.0%	179.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

②成果指標	実績		目標		達成状況
	年度	R5	R6	R7	
満足度(4段階平均) ・参加率	項目	満足度	満足度	満足度	未達成
	目標	3.50	3.50	3.50	
	実績	3.32			
	達成率	94.9%	0.0%	0.0%	

③成果指標	実績		目標			達成状況
	年度	R5	R6	R7		
地域課題解決に寄与す る登録団体数	項目	団体数	団体数	団体数		達成
	目標	220	240	250		
	実績	249				
	達成率	113.2%	0.0%	0.0%		

3 情報発信

①活動指標	実績		目標		達成状況
	年度	R5	R6	R7	
SNS(ツイッター・フェイスブック) ・発信件数	項目	SNS発信件数	SNS発信件数	SNS発信件数	達成
	目標	550	650	650	
	実績	683			
	達成率	124.2%	0.0%	0.0%	
協働パートナーサイト ・団体登録件数	項目	団体登録件数	団体登録件数	団体登録件数	達成
	目標	145	145	150	
	実績	147			
	達成率	101.4%	0.0%	0.0%	

②成果指標	年度	実績	目標		達成状況
		R5	R6	R7	
閲覧数	項目	閲覧数	閲覧数	閲覧数	未達成
	目標	180,000	180,000	185,000	
	実績	175,175			
	達成率	97.3%	0.0%	0.0%	
ページビュー数	項目	ページビュー数	ページビュー数	ページビュー数	未達成
	目標	115,000	100,000	105,000	
	実績	73,925			
	達成率	64.3%	0.0%	0.0%	

資料編

- 1 NPO活動支援センター登録団体および施設利用について
- 2 NPO法人認証の推移
- 3 足立区に事務所のあるNPO法人の活動分野（複数選択）
- 4 NPO活動支援センター登録団体一覧（令和5年度末現在）
- 5 NPO活動支援センター令和5年度実績一覧

１ ＮＰＯ活動支援センター登録団体および施設利用について

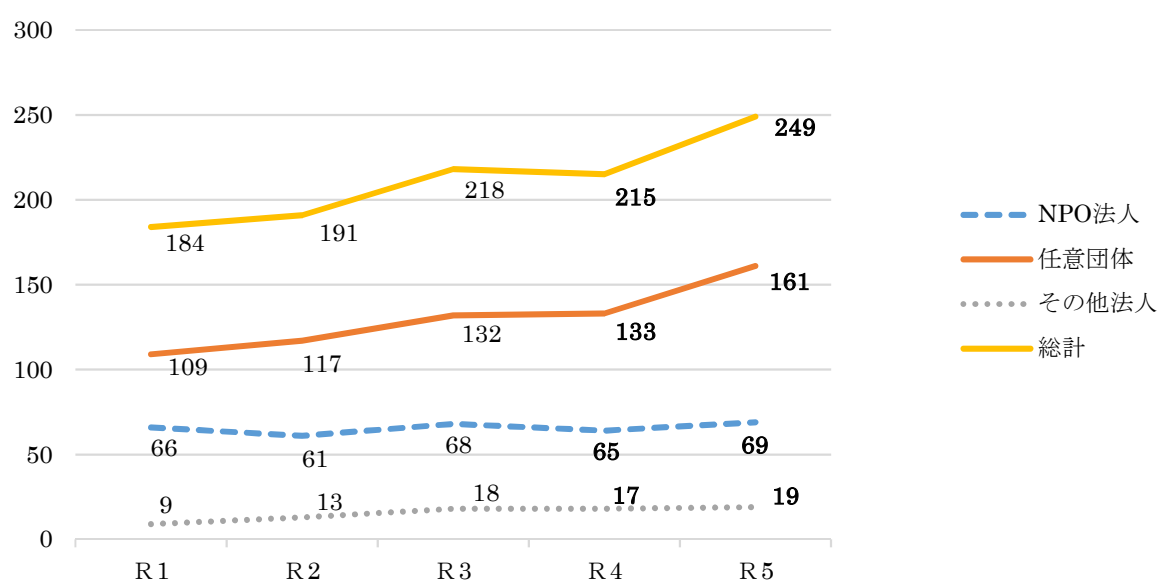
（１）ＮＰＯ活動支援センター登録団体

センターでは、各団体の活動状況を把握し、その団体に応じた支援を実施するため、団体登録制度を導入している。令和２年度からは、毎年行っていた団体登録申請を２年ごとに変更した。

ア 登録団体数について

令和５年度は、新たに子ども食堂やフードパントリー関連、居場所関連の活動を始める団体が複数見られ、登録団体数は前年度よりも３０以上増加した。

【登録団体数の推移】

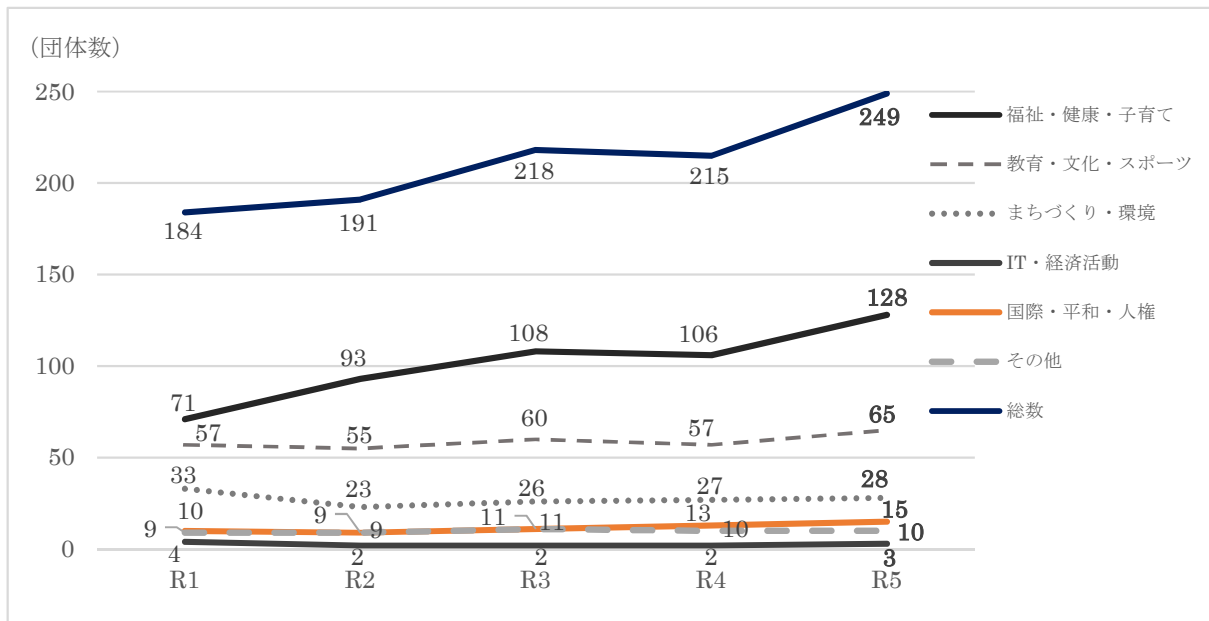


年度	NPO法人	任意団体	その他法人	総計
R1	66	109	9	184
R2	61	117	13	191
R3	68	132	18	218
R4	65	133	17	215
R5	69	161	19	249

イ 登録団体の分野別団体数について

登録団体を主な活動分野別に分類すると「福祉・健康・子育て」「教育・文化・スポーツ」が上位であり、この2分野の登録団体が全体の約8割を占めている。

【活動分野別の登録団体数の推移】



年度	福祉・健康・子育て	教育・文化・スポーツ	まちづくり・環境	IT・経済活動	国際・平和・人権	その他	総数
R1	71 (38.6%)	57 (30.9%)	33 (18%)	4 (2.2%)	10 (5.4%)	9 (4.9%)	184 (100%)
R2	93 (48.7%)	55 (28.8%)	23 (12%)	2 (1.1%)	9 (4.7%)	9 (4.7%)	191 (100%)
R3	108 (49.5%)	60 (27.5%)	26 (11.9%)	2 (0.9%)	11 (5.1%)	11 (5.1%)	218 (100%)
R4	106 (49.3%)	57 (26.5%)	27 (12.6%)	2 (0.9%)	13 (6%)	10 (4.7%)	215 (100%)
R5	128 (51.4%)	65 (26.1%)	28 (11.2%)	3 (1.2%)	15 (6%)	10 (4%)	249 (100%)

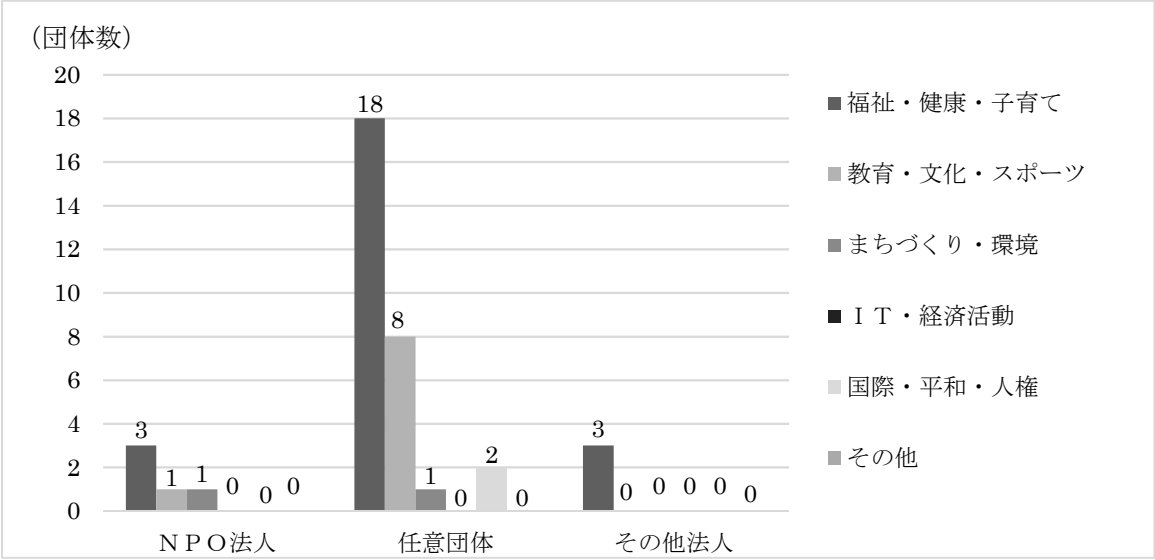
* 上段：活動分野別の登録団体数

下段：登録団体総数における活動分野別の登録団体割合

ウ　新規登録団体の分野別団体数について

令和５年度は新規登録団体が３７団体であり、ＮＰＯ法人が５団体、任意団体が２９団体、その他法人が３団体だった。分野別では「福祉・健康・子育て」が半数以上を占めた。

【令和５年度新規登録団体の分野別内訳】



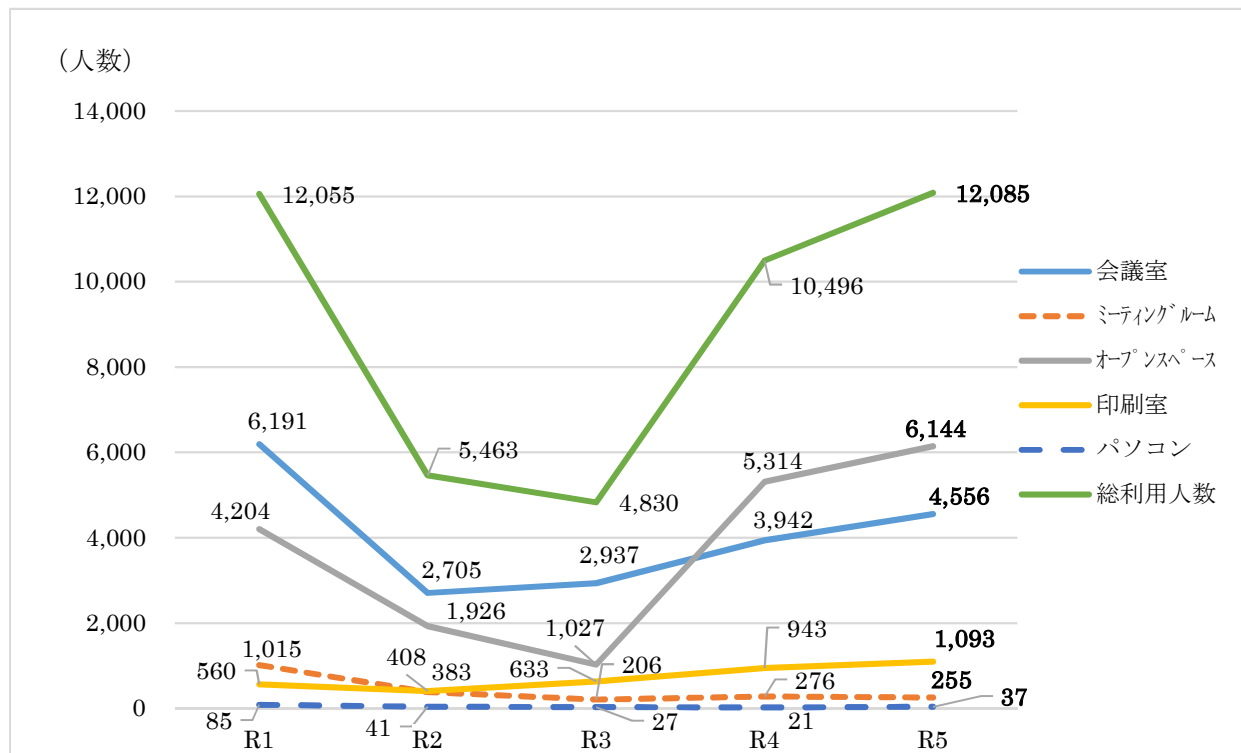
	福祉・健康・子育て	教育・文化・スポーツ	まちづくり・環境	IT・経済活動	国際・平和・人権	その他	総数
NPO法人	3	1	1	0	0	0	5
任意団体	18	8	1	0	2	0	29
その他法人	3	0	0	0	0	0	3
総数	24	9	2	0	2	0	37

(2) 施設利用について

センターには、会議室、ミーティングルーム、オープンスペース、印刷室等があり、登録団体の活動・交流の場の提供や講座等の参加の場として利用されている。令和5年度は、団体の運営会議や実施事業のチラシ印刷などで、会議室と印刷室の利用が増加した。また、「あだちNPOフェスティバル2023」の抽選会場でもあったことから、オープンスペースの利用者も昨年同様多く、全体としてセンター利用者数が増加した。

【施設設備の利用延人数】

年度	会議室	ミーティングルーム	オープンスペース	印刷室	パソコン	総利用人数
R1	6,191	1,015	4,204	560	85	12,055
R2	2,705	383	1,926	408	41	5,463
R3	2,937	206	1,027	633	27	4,830
R4	3,942	276	5,314	943	21	10,496
R5	4,556	255	6,144	1,093	37	12,085



２ ＮＰＯ法人認証の推移

(令和６年３月末現在)

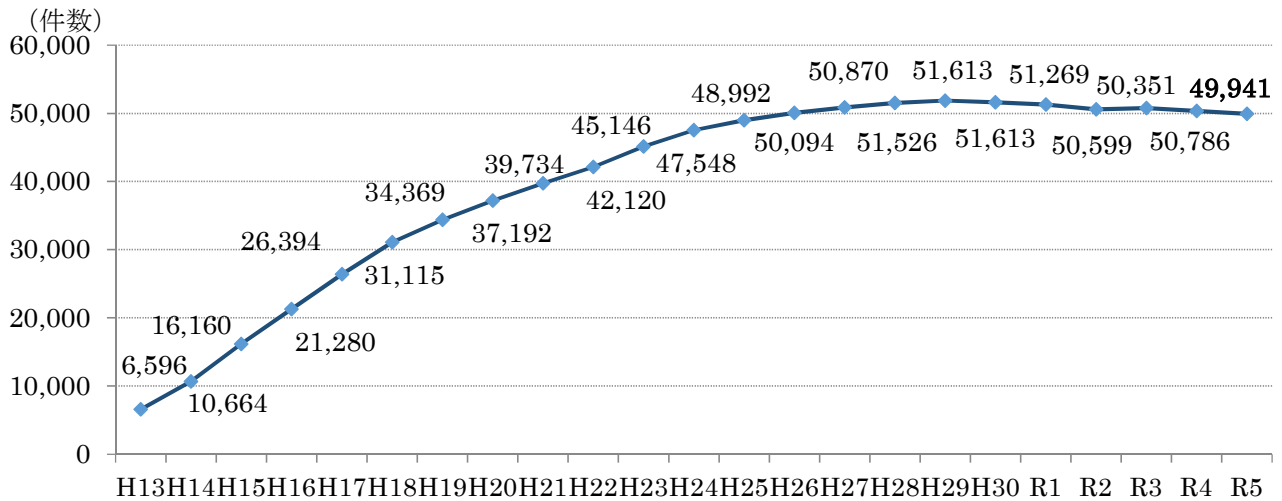
年度	全国法人数	東京都法人数	足立区法人数 (＊１)	主たる事務所が 足立区(＊２)
H14	10,664	2,252	47	－
H15	16,160	3,248	70	68
H16	21,280	4,135	97	92
H17	26,394	4,839	114	107
H18	31,115	5,392	138	131
H19	34,369	5,836	141	133
H20	37,192	6,200	156	144
H21	39,734	6,494	163	150
H22	42,120	6,861	173	158
H23	45,146	7,247	190	171
H24	47,548	9,391	186	169
H25	48,992	9,360	186	167
H26	50,094	9,464	174	169
H27	50,870	9,501	186	180
H28	51,526	9,468	184	174
H29	51,872	9,452	191	179
H30	51,613	9,360	189	181
R1	51,269	9,286	190	182
R2	50,599	9,151	185	177
R3	50,786	9,095	189	185
R4	50,351	8,978	186	181
R5	49,941	8,870	188	183

(「内閣府ＮＰＯホームページ」、「東京都ＮＰＯ法人情報システム」を元に作成)

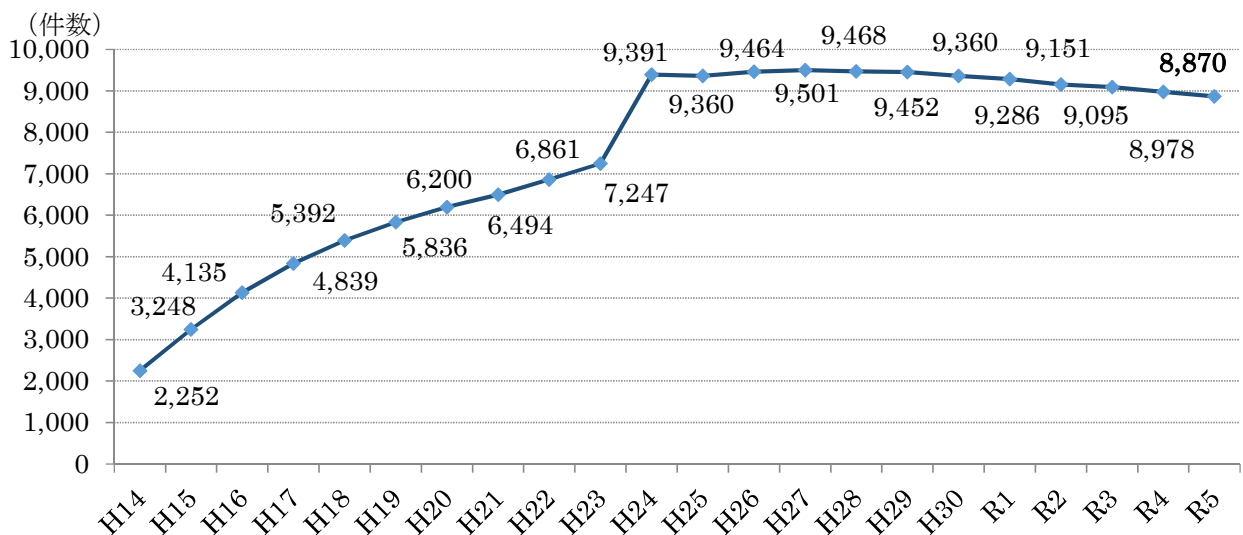
＊１・・・「主たる事務所が足立区」および「従たる事務所が足立区」の団体の総数。

＊２・・・「主たる事務所が足立区」の法人数については、平成１５年度より集計を開始した。

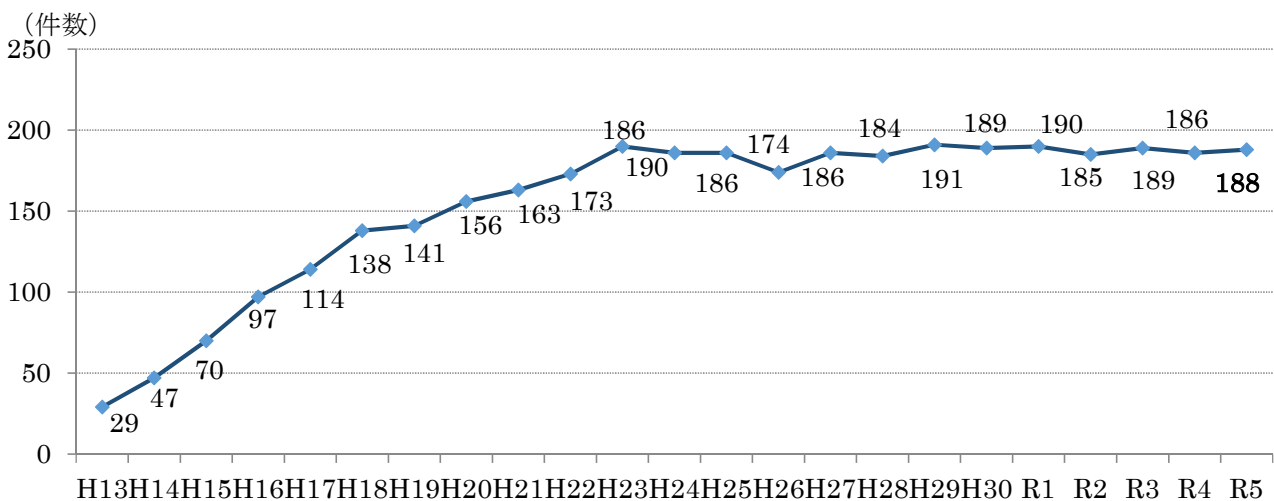
全国のＮＰＯ法人数



東京都のＮＰＯ法人数



足立区に事務所があるＮＰＯ法人数



3 足立区に事務所のあるNPO法人の活動分野（複数選択）

（令和6年3月末現在）

	活動分野	法人数
1	保健、医療又は福祉の増進を図る活動	102
2	社会教育の推進を図る活動	104
3	まちづくりの推進を図る活動	70
4	観光の振興を図る活動	6
5	農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	5
6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	60
7	環境の保全を図る活動	38
8	災害救援活動	12
9	地域安全活動	23
10	人権の擁護又は平和の推進を図る活動	42
11	国際協力の活動	43
12	男女共同参画社会の形成の促進を図る活動	22
13	子どもの健全育成を図る活動	97
14	情報社会の発展を図る活動	21
15	科学技術の振興を図る活動	6
16	経済活動の活性化を図る活動	30
17	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	39
18	消費者の保護を図る活動	13
19	前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動	121
20	前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動	0
区内に事務所を置く NPO 法人数		188

*18～20の活動分野は、平成24年4月より追加された。

NPO法人の代表者氏名・事務所の所在地・連絡先・近年の事業報告書等について

「内閣府NPOホームページ」及び「東京都NPO法人情報システム」にて確認することができます。

４ ＮＰＯ活動支援センター登録団体一覧（令和５年度末現在）

《掲載順について》

分野別に５０音順で掲載している。

《団体形態の表記について》

法人・・・ＮＰＯ法人 任意・・・任意団体 その他・・・一般社団法人ほか

《具体的な事業内容について》

足立区ＮＰＯ活動支援センターへの団体登録時に団体より提出された「団体シート」の原文を元に記載している。

【分野】福祉・健康・子育て（１２８団体）

No.	団体名	形態	事業内容
1	足立区アレルギーの会hoop	任意	様々なアレルギーの困りごとについて、お話し会やイベント開催を通じて啓蒙活動を行う。
2	足立区竹ノ塚ママとベビー・キッズのコミュニティK o e n	任意	「みんなで育てる」まちづくりの一環として子育て応援活動と地域の居場所づくりを行う。
3	あだち子ども食堂	任意	様々な生きづらさを抱えた子どもたちのための地域の居場所「子ども食堂」の活動を行う。
4	あだち子ども食堂 たべるば	任意	地域の大人たちが子どもたちに食事を提供し、食育や子どもの自己肯定感を高める活動を行う。
5	足立子ども組織を育てる会	任意	小中学生を対象に、公園などでのあそび会や季節ごとの行事を行う。
6	足立子どもまつり実行委員会	任意	毎年５月２週目の日曜日元洲江公園にて子供まつりを開催する。
7	足立さくら会	法人	誰もが安心感を持って生活できる社会づくりに寄与するため、誰にでも起こりうる高次脳機能障害に関する相談・支援、啓発、デイサービスを行う。
8	あだちシニア大学	任意	会員相互の親睦・健康維持向上を図り、スポーツ・座学等の活動を通じ介護予防と体力、意欲向上を図る。
9	あだち社会福祉士会	任意	社会福祉に関するテーマでの勉強会や意見交換会、講演会を通じて、地域福祉に貢献する。
10	足立すみっこクラブ	任意	生きづらさを感じている方、障がいのある方が生活しやすい地域との相互理解を深める。子ども食堂、ゴミ拾いボランティアなどの活動を行う。
11	あだちセブン会	任意	地域交流を目的にサロンを運営。交流による生きがい探しを行う。

【分野】福祉・健康・子育て			
No.	団体名	形態	事業内容
12	足立たすけあいワーカーズつみき	法人	地域福祉の増進を目的として、子どもから高齢者まで、生活の支援を必要とする市民に対して自立援助、障がい福祉サービスを行う。
13	あだち団塊ネットサエラ	任意	「うたごえ喫茶」を企画・開催するとともに、参加者との交流を図り、コミュニティづくりを行う。
14	あ★だちっこハウス実行委員会	任意	子どもやその保護者が安心して過ごせる居場所を提供する。
15	あだちＴＳネット	任意	障がいのある人の権利擁護および生きやすい地域をつくるため、相談や講演会を行う。
16	足立ひきこもり家族会	任意	不登校、引きこもりなど精神疾患を抱える子どもを持つ家族が集える場の提供を行う。
17	あだちPOSネットワーク	任意	区内のリハビリ専門職が連携し、不断の医療介護サービスを還元できる仕組みづくりを行う。体力測定や健康フェアなどを共催する。
18	あだちファミリースペース every tree	任意	様々な状況の子どもたちが笑顔で地域での生活を楽しめるような、子ども・保護者向けの相談受付や居場所づくりを行う。
19	足立ほがらかネットワーク	法人	地域での支え合いを軸としたコミュニティづくりのために、高齢者や障がい者の生活支援サービスを行う。
20	あつまりどころ 「おじゃんせ」	任意	高齢者も子どもも障がいのある人もふれあい、交流できる「地域の交流の場」づくりを行う。
21	アトリエ ほ・ほっと	任意	ふれあい交流を推進するコミュニティカフェとしての場所と企画の提供をする。
22	アフォール	法人	子どもを産み育てることの負担や不安を地域で支え合うため、学び合う場を提供する。
23	あやせのえんがわ	任意	昔ながらの商店で地域の交流の場を提供。また、地域の生産者と消費者をつなぐ暮らしづくりを行う。
24	綾瀬パントリー	任意	フードロスによる食材収集、生活困窮者への食糧配布、フードロスの普及、啓発を行う。
25	あるこいりす (Arco-iris)	任意	ありのままの自分でいられる環境作り・子どもの居場所作りを行う。
26	アンドスプーン	法人	女性や子どもの人生を取り巻く様々な環境において、情報やノウハウの共有ができる環境を構築し、問題解決に向けて支援する。
27	石綿被害者支援の会	法人	石綿による被害者の労災申請等、支援を行う。

【分野】福祉・健康・子育て			
No.	団体名	形態	事業内容
28	キャリカ	法人	障害福祉支援活動を通して、障害者の生活支援及び就労支援を行うとともに、地域の方と障害者を繋ぎ、互いに貢献し合い、共に暮らせる地域づくりを行う。
29	福祉のみらい	法人	高齢者の孤立予防、引きこもり対策のための地域社会における多世代交流会やイベントを行う。
30	WEL'S	法人	企業就労を目指す障がい者の就業準備訓練を行う。
31	ウットボディ・バランス体操 女性の笑顔で地域活性化の会	任意	肩こり、腰痛、バランスの悪さを改善する体操を普及する。
32	A-ステップ	任意	子育てに携わる世代、性別を超えた、地域に根付くネットワーク作りをする。
33	NPOさくら彩	任意	地域の親交を深めるため、イベントや交流会を開催するほか、フードパントリーによる生活困窮者への支援を行う。
34	NPOハナミズキ	任意	貧困世帯の子どもたちへの食事の提供やバザー、英会話無料塾などを開催する。
35	ハレオリオリ	任意	障がい者とその家族、支援者が生き生きと過ごせる場の提供を行う。
36	おうち食育協会	任意	日常の中で親子で楽しく簡単に取り組める「おうち食育」で、食への根本的な興味関心を育み、食育&フードロスについて学ぶ体験を行う。
37	おけいちゃんの子供食堂	任意	子供食堂を通して多世代交流の場を提供することにより、孤独な生活が無くなり教育面でも役立つことを目的とする。子供食堂、配食サービス、パントリーを行う。
38	おやじの会	任意	父親が子育てに関わる環境づくりや、障がい児の子育てに必要な知識の普及・啓発活動を行う。
39	オルタナティブスペース 森のじかん	任意	幼保・学校が馴染めない子どもたちが後ろめたさを感じることなく安心していただける居場所の運営を行う。
40	家族を介護する人をつなぐ会	任意	在宅介護者の支援のため、介護に関する知識・理解を深める活動を行うとともに、会員相互の親睦を図る。
41	カタリバ	法人	家庭の状況や経済的に難しさを抱える中高生に対して、食事、学習、体験活動の場を提供する。
42	からしだね	その他	保健、医療・福祉の増進と子どもの健全育成を図るために、障がい児通所・相談支援、保育所の経営、子ども食堂、学習支援等の活動を行う。
43	CALien	任意	性暴力被害者支援に関する活動を行い、誰もが健康・安心に暮らすことのできる社会を作る。
44	がるまる	任意	食育及び、家庭学習などのサポートし、自立促進や地域とのコミュニケーションの再構築を支援する。
45	キッズ・ヴィレッジ	任意	子育て世代が中心となり、子どもたちをはじめ様々な年代の人たちが関われるコミュニティを形成する。

【分野】福祉・健康・子育て			
No.	団体名	形態	事業内容
46	キッズサポート	任意	子育て世代が生活しやすい地域を目指し、夏祭りの開催や子育て相談等の活動を行う。
47	グッドネーバーズ・ジャパン	法人	ひとり親家庭を対象とした食品支援を行う。
48	グランファミリア	法人	地域の人々が孤立することなく安心して暮らせるよう地域交流事業、地域防災事業、地域福祉事業を行う。
49	国際ビフレンダーズ 東京自殺防止センター	法人	自殺防止を図ることを目的とし、年中無休で夜間の電話相談を行う。
50	心をつなぐ傾聴の会	任意	講座、傾聴ボランティア派遣、カウンセリングなどの活動を行う。
51	子育てカフェ eatoco	任意	カフェ事業を通じての子育て支援、空き店舗を活用した地域交流の場づくりをする。
52	子育てスタイル研究所	任意	親子で楽しむイベントの企画、意見交換、地域の子育てコミュニティづくりを行う。
53	子育てパレット	法人	子育て環境改善、子育て相談、情報提供、一時預かり、子育てシェアハウス運営をする。
54	鼓動	法人	健全な体を維持できる地域社会の実現のため、健康教室、歩こう会、健康まつり等を開催する。
55	こども食堂支援協議会	その他	子どもの健全育成を目的に活動する区内の子ども食堂へ青果物の支援、共に支え合う協議会の運営を行う。
56	こども食堂じゃむパントリー	任意	子どもたちや食事に困っている方にお弁当の無料配布を行う。
57	こども食堂happy	任意	地域の方たちと食卓を囲みながら居場所づくりを行う。
58	こども食堂 ひよこ	任意	地域の子どもやその家族を対象に、無料や少額で「子ども食堂」を開催し、交流を図る。
59	子ども支援レストラン nanto!Nanto!!2nd	任意	孤食・貧困を抱える子どもたちを対象に、食事を提供する子ども食堂を開催する。
60	子どもの未来を豊かへつなぐ あいりす	任意	子どもの体づくりの基本となる「食」「学習」「運動」「芸術」の4つの要素に関するオンライン講座を行う。
61	こまくさ歩こう会	任意	低山ハイキングや名所旧跡、街巡り等を通して自然と親しみ、健康向上と区域の高齢者のひきこもりや孤立化を解消する。
62	サポート倶楽部 絆	法人	生きがいづくりの支援事業、青少年育成事業、福祉サービス事業を行う。
63	しかはま自然観察会のらえもん	任意	親子で自然に親しみ、自然を楽しむことを目指し、田んぼ体験や里山体験などの自然体験を行う。

【分野】福祉・健康・子育て			
No.	団体名	形態	事業内容
64	社会福祉法人つくしの郷生活学館 足立校	その他	障がい福祉事業をメインの事業とし、社会貢献活動として「子ども食堂」と「フードパントリー」事業を行う。
65	しゅい彩	任意	キッチンカーを利用した子どもへの食支援活動、地域マルシェへの出店を行う。
66	修復的対話の会	法人	修復的正義の理念に基づき、対話の会を通して損なわれた関係の回復を支援する。
67	出張キッズスペース mamato	任意	母親が働きながら育児を楽しめる環境、出張キッズスペース等をつくる事で健やかな子どもの成長を促す。
68	女性を応援するSHINE	法人	自立した女性を増やすことを目的に、美と健康の支援や自立・独立支援などを行う。
69	スマイル・エイジングパートナー	法人	認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進するため、地域高齢者の認知症予防講座、脳の健康教室、地域食堂等を実施する。
70	スマイル・メイツ	任意	ハンデのある子を中心に交流の場づくり、居場所づくりを支援し、社会参加を目的とする。
71	スマイルリンク	任意	多世代の親睦と友好を深めることや社会貢献を目的とした講座やイベント等を開催し、多世代交流を図る。
72	成年後見支援センター ヒルフェあ だち	その他	成年後見制度の専門職団体として、認知症高齢者や障がい者の権利擁護と福祉の増進に寄与する。
73	千住ガーディアン	任意	ひとり親家庭のトータルサポートを行う。大人にパソコンの知識、子どもにプログラミング学習を提供。
74	1010キッズ食堂	任意	子ども食堂を通して親子関係を深め、母親の気分転換の場となるようなイベントを実施する。
75	千住フードパントリー	任意	ひとり親、障がい者、外国籍、失業者など、暮らしに困っている方を対象に、生活相談の受付やフードバンクからの食品の無償提供を行う。
76	千住プレイス	任意	家庭や学校などの環境に問題を抱えている子どもに対し、居場所の提供や過ごしやすい環境づくりを行う。
77	せんなかフードパントリー	任意	食に困る世帯を無くすため、教会でのフードパントリーと公園での炊き出しを行う。
78	臓器移植ドナー登録推進協議会	法人	日本では臓器提供者（ドナー）が少なすぎて移植が受けられないので、その解消を目指す活動を行う。
79	育てよう！いのちの根っこ	任意	子どもたちと保護者に対し、妊娠・出産のしくみと命の大切さに関する知識の教育を行う。
80	たんぽぽ会	法人	高齢者・子育て支援事業を通じて地域社会の福祉に寄与するため、高齢者サロン、子ども食堂を行う。

【分野】福祉・健康・子育て			
No.	団体名	形態	事業内容
81	チョイふる	その他	「生まれ育った環境によって子どもの将来が左右されることのない社会」を実現するために、環境をより良くするための活動を行う。
82	つばさの会	法人	トランポリンを通して障がい者に運動の機会、健康・体力維持・余暇活動の場を提供し、機能改善・療育に関する事業を行う。
83	つむぎ処華の音	任意	子どもに限らず広い世代への食事の提供を行い、子どもには勉強をする場を設ける活動を行う。
84	デフ・サポート足立	法人	市民に広く聴覚障がい者の生活・福祉に関する理解を働きかけ、聴覚障がい者の生活支援、情報保障、相談、啓発、交流、手話の普及活動をする。
85	寺こども食堂えんぎ	任意	人々の心のよりどころの一つとなり前向きに歩いていくためのサポートを行う。子ども食堂、配食サービス、パントリーの活動を行う。
86	Dopeeps	任意	学校に行きづらい、不登校で悩む子どもに寄り添い、社会で生き抜く力と自己肯定感を育むことを目的に居場所の提供と学習支援を行う。
87	トーキョーコーヒーあだちかつしか	任意	トーキョーコーヒーは「登校拒否」のアナグラム。大人が楽しめる活動を通して本質的な教育や社会について大人同士が対話し学び合う場を提供する。
88	トータルサポートスマイル	法人	法律の専門家が終活・相続の無料相談会・セミナー、つながるサロン等を開催。
89	特定非営利活動法人ADMS	法人	糖尿病対策推進に関する勉強会、フォーラム、研修会等の開催を行う。
90	Dot Link	任意	高齢者の生活上のお困りごとを解決するため、買い物代行や同行、病院への付き添い、スマートフォンの契約同行等を行う。
91	ともちゃん食堂	任意	多様な人が集まれる場・多様な人々が居心地よく過ごせる空間を作ることとを目的とし、子ども食堂、配食サービス、パントリーを行う。
92	「和」 nagomi	任意	癒しと健康を目指す活動として、子育て中の方や高齢者に対してのマッサージや小学校でのふれあいマッサージ等を行う。
93	にぎりむすびギフト	任意	地域の子ども団体への食事支援や、交流の場の提供を行う。
94	日本健身文化交流協会	法人	健康増進および国際協力の発展に寄与するために、中国の健康法（健身気功、太極拳、養生法）に関する講習会開催、指導員養成を行う。
95	乳がんヨガの会	任意	乳がんの啓発活動と、乳がん患者でもできるヨガメニューの考案・乳がん患者さんと一緒に考えるヨガプログラムを行う。

【分野】福祉・健康・子育て			
No.	団体名	形態	事業内容
96	ねっとワーキング	その他	障がい特性のある者を支える為の相談、情報、集いの場、余暇活動、家事支援を提供する事業を行う。
97	パークエンジェルの会	任意	子どもを含めた、多様な世代が気持ちよく過ごせるための公園あそびボランティアを行う。
98	バーチャルフォトウォーク	法人	外出がままならない方に情景映像と会話を生配信し、精神的な苦痛を癒して安心できる社会に貢献する。
99	はっぴ & 麦わら帽子	任意	高齢者施設等で和太鼓、鳴子等を利用して遊んだり、脳トレ・手あそび・歌で楽しむ活動を行う。
100	ピースプロジェクト	法人	被災地での支援活動や『ピース食堂』を通して子どもたちを笑顔にする支援活動を行う。
101	東綾瀬子ども食堂	任意	貧困家庭の子どもだけに限らず多くの子どもと大人が集まる交流の場をつくる。
102	ひだまりしゅしゅ花畑	任意	ハンドメイド作家、キッチンカー等によるマルシェやワークショップの開催を行う。
103	ひまわり運動の会	法人	環境保護啓発事業や健康推進のための健康セミナーを行う。
104	フードパントリーしゃもじ	任意	ひとり親家庭や失業者、海外留学生などの生活困窮者への食糧支援を行う。
105	フードパントリーひだまり	任意	パントリー登録世帯に対して、食品の無料提供を行うほか、希望に応じて相談支援・生活支援も行う。
106	フードパントリーぽかぽか	任意	食の不安定な世帯に対して食料の無料配布サポートを行う。
107	ぷらちなくらぶ	法人	高齢者、障がい者、児童・幼児の豊かな暮らしをサポートすることを目的に、介護、子育て支援等をする。
108	プラチナコミュニティ	任意	ますます輝くプラチナ人生を送るために、趣味や健康、仲間づくりを積極的に行う。
109	フラワーセラピー研究会	法人	花を通した生活の質の向上と環境保全意識の高揚を図るために、すべての人が花（植物）に親しむ機会を提供する。
110	Freedas&Links	その他	視覚障害がある方の外出に同行するガイドヘルパーを派遣する。
111	presents	法人	住民の健康増進を目的とし、子どもを中心とした体操教室や食育講演などを行う。
112	ぶんこ食堂	任意	文教大学を拠点に、こども食堂を実施。大学生とこどもが交流する場も併せて提供している。

【分野】福祉・健康・子育て			
No.	団体名	形態	事業内容
113	ボードゲームズ	任意	ボードゲームを通し、その楽しさの普及を図り、コミュニケーション能力の向上とコミュニティの構築を図る。
114	ほっとカフェ虹	任意	不登校について子ども、親が支え合い学び合うための活動を行う。
115	ぽぽらーと	法人	障がい者（児）の介助や生活支援、保健・医療・福祉の増進を図る活動を行う。
116	3つの木	任意	子どもや地域のお年寄りのための居場所づくり、ひとり親家庭の育児支援等を目的とし、こども食堂やフードパントリーを行う。
117	みみより会	法人	聴覚障がい者が地域で自立生活できる社会の実現を目指し、情報発信、講演会、野外活動などを実施する。
118	みんなの☆よろず相談所	任意	困窮している高齢者を対象に、住居確保給付金等の包括的な支援の案内を行う。
119	メディカルリズム協会	その他	区内学校や施設で、打楽器を使ったコミュニケーションプログラムを実施する。
120	やなかパントリー	任意	フードパントリーを通じて、ひとり親世帯等生活困窮者の支援を行う。
121	やんちゃーず五反野	任意	障がいを持った方を対象に、フライングディスク体験を行い、自己表現の場の提供や社会参加を促進する。
122	読み語りボランティア	任意	子どもの健やかな成長のため、子どもと共に読み読みの世界を楽しみ学びあう。
123	NPOヨリミチライフ あだちほっとタイムプロジェクト	任意	性別・年齢・国籍を問わず、出産、育児、介護等で離職等をした人たちが自分らしく生きられるための支援を行う。
124	リフレタッチ・てのひら	任意	ハンドマッサージで子育て世代のストレスを軽減することにより、子どもたちの健全な育成を進める。
125	LILA子どもの学びを支援する会 リエゾン・アダチ	法人	貧困・親の無関心で学びのサポートが得られない子どもに学びや体験の環境を提供する。
126	レスポワール	法人	精神障がい者の「はたらく」場（就労継続支援B型）社会復帰と心身ともに健康になれるようお手伝いする福祉作業所。
127	労働者協同組合ワーカーズコープ・ センター事業団	組合	福祉事業を中心に、パントリーや街づくり講座などの開催で地域とつながる活動を行う。
128	One シード ぽけっと	任意	こども食堂「カムカムごはん」、フードパントリー「夢ぽけっと」の運営・食育、家庭学習等のサポートで子どもたちを支援。

【分野】教育・文化・芸術・スポーツ（65団体）

No.	団体名	形態	事業内容
1	足立インターナショナルアカデミー	法人	海外からの移住者の子どもたちが、日本社会に適応するため実践的知識の習得、相談、交流の場作りをする。
2	あだち音楽文化の会	法人	地域の音楽・文化の振興を図るため、音楽コンクールや学校、企業での演奏会等を行う。
3	あだち学習支援ボランティア「楽学の会」	法人	生涯学習センターの講座・講演会の運営ボランティア、あだち区民大学塾の企画・運営を行う。
4	足立区演劇連盟	任意	青少年の健全育成、演劇文化の向上、区民による「竹の塚劇団」の運営等を行う。
5	足立区書道連盟	任意	展覧会、講演会、研究会の開催。書道の普及と会員相互の親睦を図る。
6	足立区民放送	任意	インターネットラジオ放送局の運営、小規模なイベント音響、映像・音声に関する様々な事業請負と、ラジオ番組制作ワークショップの開催を行う。
7	足立区ラグビーフットボール協会	任意	区内でラグビーの体験会を開催し、生涯にわたる健康の増進を図る。
8	あだち子ども支援ネット	その他	子ども・若者・家族・家庭の生きづらさに関わる団体・個人のネットワークや交流の場を作る。
9	あだちサークル・響き	任意	視覚障害者同志の親睦、情報共有、教養を深める講座の開催を行う。
10	あだちスクールバンドサポーターズ	任意	部活動の地域移行など、活動の継続にお困りの小・中・高等学校の金管バンド、吹奏楽の指導を行う。
11	あだちデザインLABO	任意	子どもを対象にアート教室を通じて子どもたちの感性・肯定感を引き出す。
12	足立フレンドリーマラソン実行委員会	任意	マラソン大会の企画、運営やランニングの普及、健康増進活動を行う。
13	ADISC（アディスク）	任意	障がい者（主に知的）に対し体を動かす場所を提供し、サッカーを通じて心身共に健康増進を図ることを目的とする。
14	綾瀬こども文庫	任意	綾瀬地域の子どもの子どもたちが身近なところで本に親しめるための環境づくりを行う。
15	安藤昌益と千住宿の関係を調べる会	任意	安藤昌益と千住宿の関係を調査、研究、発表する活動とそれによる街おこしをする。
16	NPO ナナツホシ	任意	親子を対象に区内外で自然観察や農業体験の実施をするとともに子どもの居場所づくりを行う。
17	NPO EUREKA	任意	子どもたちが本気で夢中になれることを見つけるきっかけとなる教育活動を行い、たくましく生きる人材を育成する。

【分野】教育・文化・芸術・スポーツ			
No.	団体名	形態	事業内容
18	おたまじゃくしクラブ	法人	若手の音楽家の育成のためのイベントを企画し実施する。
19	音まち計画	法人	足立区内の資源を有効活用し、まちを主体とした企画やイベントの立案と運営を行う。
20	おはなしのにわ	任意	子どもたちの健全な情緒の発達に貢献していくために、保育園・学童保育室などを起点として、絵本の読み語り、手遊びを行う。
21	学習支援ボランティア iroiro	任意	LINE を用いて、子どもの学習支援を行う。
22	キッズドア	法人	中学生のための放課後居場所づくり、大学生によるマンツーマンの学習支援をする。
23	キラいくパフォーマンスビレッジ あだち	任意	未就学児から高校生までを対象とした演劇等の芸術的ワークショップや公演、地域ごとの地域密着型イベントを行う。
24	Coder Dojo 足立	任意	定期的に子どもたちの主体的なプログラミング学習をサポートする活動を行う。
25	コーチングバリュー協会	その他	社会と教育の発展に寄与することを目的とし、子どもから高齢者を対象にコーディネーション運動指導を行う。
26	五色桜の会	法人	五色桜をテーマにした研究、芸術文化の発掘、創造。桜のまち足立の認知度向上に取り組む。
27	ことば塾	任意	講師を招き月２回勉強会を行う。
28	KOTO普及の会	任意	日本の伝統文化を体感する環境の形成のため、箏・三味線のミニライブや体験などを行う。
29	コミュニティーカフェ Studio Re・BORN	任意	コミュニティーカフェとして地域活性化のための場所を提供する。
30	コミュニティ・サロン「トゥギャザー」	任意	健康で楽しみを持ち、社会に貢献したいと考えるシニア世代の集まる場所をつくる。
31	サザンさわやか倶楽部	任意	団塊世代の生きがい・仲間づくりに寄与することを目的とし、スポーツ吹き矢、ウォーキングを通して交流を図る。
32	下町文化ウェディング協議会	任意	外国人観光客に対する体験イベント、区役所での届け出挙式などの婚活事業を行う。
33	シュガーエンターテインメント	任意	ライブ活動、ワークショップ、イベント企画・出演・協力などの活動を行う。
34	ショッコラン	任意	着ぐるみ人形を使った人形操作技術と演劇により、想像の大切さと創造の楽しさを多くの人に届ける活動を行う。

【分野】教育・文化・芸術・スポーツ			
No.	団体名	形態	事業内容
35	すし文化講座 Susy's Zoo	任意	日本のおもてなしの心の継承のため、江戸前寿司の歴史や文化、御作法を学ぶ講座を行う。
36	スペシャルニーズ余暇クラブカラフル	任意	発達障がい児や保護者の親睦、さまざまな経験を通して心を豊かにする活動として野外活動や調理実習、講座等を行う。
37	千住文化普及会	法人	千住宿、芭蕉文学など郷土文化の伝承のため文化解説員の登録・養成をする。
38	全日本シニアアンサンブル連盟	法人	中高年を中心とするアンサンブル演奏（器楽）の振興を図り、生涯学習活動の向上発展を図る。
39	大衆芸術開拓組合	任意	工作や創作の講師を行い、健全なコミュニティの維持・発展に協力する。
40	Chance For All	法人	小学生が放課後通う学童保育を運営する。
41	集もろう会	任意	古民家、ギャラリーを利用し、イベント、交流会、ワークショップを開催する。
42	哲学かふえ Param 風	任意	月１～２回、ゲストを招いた講演会や意見交換会、哲学に関する勉強会を都内や地方に出向いて開催する。
43	東京芸術着物協会	法人	日本の民族衣装着物の着付けを指導し、伝統文化の継承につとめる。銭太鼓を着物発表の場に取り入れている。
44	東京剣舞会エッジー志伝流ー	任意	殺陣・日本舞踊等の教室の開催、イベント・祭りなどを通じて日本伝統芸能を学び、参加者の親睦を図る。
45	日本バトントワリング協会	法人	バトントワリングに関する教育普及、技術の向上、指導者育成に関する事業を行う。
46	日本ライフナビゲーター協会	法人	人間教育を行うことでライフナビゲートの普及啓発を促進する。
47	Pastel・Switch	法人	演劇、朗読の公演、アテレコ等の話術演習を通じ、子どもの健全育成、より良い社会教育を推進する。
48	Human Animal Pairs	法人	地域猫のTNR推進や保護猫・保護犬の譲渡、動物愛護の啓蒙活動等を行う。
49	ヒューマンラブエイド	その他	いじめ・虐待・引きこもり問題を中心に、子どもや保護者、学校支援を行う。
50	ほしかぜ	その他	地域活性化を目的に、地域の子どもたちが様々なパフォーマンスを学び、イベントでの発表を行う。
51	マケナイズ	任意	デイケアサービス施設を中心に音楽活動を実施し、余生に元気を与える活動をする。
52	学びすとサロン「学友会」	任意	学習情報の提供、学習活動の継続化、学習実践者の相互交流、ネットワークづくりを行う。

【分野】教育・文化・芸術・スポーツ			
No.	団体名	形態	事業内容
53	まほろば	任意	発達障害を含む生きづらさを抱えている子どもとそれに関わる大人たちへの支援および理解、啓発を行う。
54	ムジカ・フレスカ	法人	声楽に関する研究・育成・普及・交流をし、音楽家を志す若者の活動支援を行う。
55	メタノイア	法人	外国にルーツをもつ子どもの保育や日本語教育等の学習支援、外国人家庭や野宿生活者等の生活相談および支援する。
56	モアプレジャー	法人	SNS等を通して普段スポーツする機会が無い人達で集まり、誰でも気軽にスポーツできる環境を作る。
57	やわらかアートアカデミー	任意	五感を使って絵を描くアートレッスンや作品の展覧会を開催することで、芸術に触れる機会の提供を行う。
58	ユニバーサルスポーツクラブ ゆにすぽキッズ	任意	「ユニバーサルスポーツ」はいつでも、どこでも、誰とでも楽しめるスポーツ。いろいろなユニバーサルスポーツを体験できる。
59	妖怪の遊び場	任意	妖怪をテーマにした朗読劇やお芝居、ワークショップなどを利用しての地域交流を目指す。
60	妖怪ピーク	任意	子どもたちの想像力を育み表現の楽しさを知ってもらうため、既成にとらわれないワークショップを開催する。
61	RUN JO KAI	任意	ランニングを通した幅広い年代層へのスポーツの振興および市民の交流を行う。
62	らんたん亭	任意	工作ワークショップや子ども食堂を開催。表現活動や対話を通して「人が人らしくいれる社会」の構築に寄与する。
63	朗読ユニットぽらりす	法人	「音」と「ことば」を通して、日本語の豊かな表現を広める活動、朗読講演、声の練習会等を開催する。
64	路地裏寺子屋ろじこや	任意	落語会や琴、雅楽ライブ等を実施し、日本文化を身近に体験し興味を持てる場を提供する。
65	和文化継承委員会まほろば	任意	和文化のイベントを通じて地域の歴史に興味を持ってもらい、親や子どもの学びの場、地域の交流の場を提供する。

【分野】まちづくり・環境（28団体）

No.	団体名	形態	事業内容
1	あだち・まちづくり・コモンズ	法人	自治体や地域住民と協働した新しい「あだちまちづくり」の推進をする。
2	足立活き活き会	任意	高齢者、障がい者、子どもたちの見守りや、地域活性化のための行事を行う。
3	足立区日本防災士会の会	法人	防災啓発活動、地域防災力向上、災害時における支援活動を行う。
4	足立区本木・水辺の会	任意	本木ワンドの自然保護と活用。憩の水辺、環境学習の場としての維持管理を行う。
5	足立区を盛り上げる会	任意	区民全員が対象の交流会やスポーツ大会、季節にちなんだ集まりを行う。
6	あだち動物共生ネットワーク	法人	ペットの飼育マナー向上、ペット防災、地域の野良猫問題の解決のため、啓発や情報発信を行う。
7	足立パドラーズ	任意	綾瀬川、毛長川、花畑川の美化活動（ゴミ拾い）やカヌー教室を開催する。
8	足立平成五色桜を育む会	任意	荒川づつみに植栽された五色桜を足立区の誇りとなるよう桜並木の成長を見守り、育む活動を行う。
9	綾瀬サロンほっとミックス	任意	年齢や性別にかかわらず、顔の見える関係を大切にしたい地域コミュニティをつくる。
10	あやせもりのひろば	任意	子どもまたはその家族の貧困や孤食の軽減を目指し「食育」や「交流」等の企画・運営を通じて健全な地域づくりを進める。
11	あらかわ学会	法人	荒川に関する調査や研究活動の報告、情報の交換ならびに交流の場を持つ。
12	エコロジー夢企画	法人	綾瀬川の環境調査と提言活動、生物生息環境調査、再生可能エネルギーの普及啓発を行う。
13	花畑養蜂ボランティア	法人	蜜蜂の飼育を通して地域社会のつながりづくり、自然環境を守り、共生するまちづくりを行う。
14	わんわんサポーター綾瀬	法人	公園内での犬と飼い主のマナーの向上や、犬を通じた住民の世代を超えた交流を行う。
15	五反野ワンドの自然再生を考える会	任意	五反野ワンドを完成当時のように復元し、自然再生を目指す。
16	森林インストラクター会 フォレスト	法人	森林インストラクターの視点から森林環境生態系に関する啓発や教育、森林保全や再生に向けた活動を行う。
17	スマイル農園・食談会	任意	農業の体験と収穫物を食材として会食する活動を通じて、地域の人と人の絆をつなげる。

【分野】 まちづくり・環境			
No.	団体名	形態	事業内容
18	千住いえまち	任意	千住の歴史的建物やまちなみの保存・継承に関する他団体や個人への協力や調査、研究、建物活用、まちめぐりイベントを行う。
19	竹の塚まちづくり協議会	任意	地域住民の意見聴取及び集約・まちづくりのグランドデザインの検討・街づくりに関する講演会、勉強会の開催などを行う。
20	地域文化風習振興会	法人	災害対策への意識を高め、地域コミュニケーションの活性化を図るため、東日本大震災復興祭イベントを開催する。
21	読書の時間	法人	読書教育事業、読書推進プログラム読書の時間、講師育成プログラム無料講座などを行う。
22	ナナシノ商店街	任意	商店から出る廃材を活用した買い物バッグの開発・製造・販売や、商店と顧客を繋げるイベントの開催を行う。
23	ニャンコTNRの会	任意	TNR活動（飼い主のいない猫の不妊、去勢手術）によって野良猫を減らし、人と猫との共生、調和のとれた街づくりを目指す。
24	ハッピーハロウィンプロジェクト	任意	地域の子どもたちにハロウィンを楽しんでもらえるイベントの企画や運営を行う。
25	ベーゴマ普及協会	法人	ベーゴマを通じて世代、地域、伝統文化をつなぐ事を理念に、日々ベーゴマ回しを普及する。
26	防災ラジオ足立区準備会	任意	「災害に強いまち足立区」に貢献のため地域防災メディアの構築を目指し情報の発信、自治体との連携・協働の確立を進める。
27	みんなの食堂うめだ	任意	子どもから大人まで気軽に参加できる食堂を運営し、地域の憩いの場をつくる。
28	六町駅前商店会resk	任意	商店会を中心とした地域振興・活性を目指すため、地域でのフェスタ・キッズランチ開催や買い物支援の移動販売を行う。

【分野】 IT/経済活動（3団体）

No.	団体名	形態	事業内容
1	クリッパー	法人	地域・企業と協力し、プログラミング教育とシステム開発を行う。
2	Code for Adachi	任意	ITを活用し、オープンデータの活用推進、プログラミング学習支援等を行う。
3	デジタル生活研究所	任意	デジタル化の利用動向に関する調査と研究や、デジタル機器の普及活動を行う。

【分野】国際交流・平和・人権（１５団体）

No.	団体名	形態	事業内容
1	足立区女性団体連合会	任意	足立区の女性団体が連帯協力し、男女共同参画の推進と平和で豊かなまちづくりを目指し活動する。
2	あだち女性大学ネットワーク	任意	個人の人権を尊重し、女性の地位の向上を図るため、研修会や講演会などを行う。
3	Alliance You Too	任意	ジェンダー平等を目指す講座や研修会の開催や、マガジン発行、対話会・読書会を行う。
4	人権問題研究協議会	その他	差別や人権侵害の防止と被害者の支援を行い、エンパワメントを高めることを目的とする。
5	青少年自立援助センターYSCグローバルスクールあだち	法人	外国にルーツのある子どもや若者、その保護者を対象に日本語学習、高校進学、就労支援等を行う。
6	千住九条の会	任意	日本国憲法を守り、生かし、世界に広げる活動を行う。
7	なりわいプロジェクト	法人	働き方、生き方の活性化を目的とし、キャリアに関する情報発信や支援を行う。
8	日中経済技術促進会	任意	日中両国の経済、技術、文化、産業界をはじめ、産官学研の連携により両国の共なる発展に寄与する活動を行う。
9	日本語教室こんばす	任意	近隣地域の外国人や外国人ルーツの人々の日本語、および、日本の風俗習慣の習得を支援する活動を行う。
10	日本語教室ともだち	任意	日本語の勉強を通じた相互理解の向上と親睦。外国人対象に日本語を教える。
11	日本語ボランティアめいめい	任意	外国人とお互いの文化を理解しあい、仲良く、楽しく、日本語を学ぶ活動を行う。
12	M. U. M	任意	東アフリカ諸国の活動を支援する。地域（足立区）の環境問題に取り組む。
13	ミナー	その他	難民および難民申請者への支援を行い、日本の地域社会における難民との共生を目的とする活動を行う。
14	遺言相続後見ネット足立	任意	相続、遺言に関して、専門家による「無料相談会」「無料講習会」などの活動により、助言や支援を行う。
15	Lee	任意	外国人労働者のための仕事上や生活上の相談会、緊急時の同行支援等を行う。

【分野】その他（１０団体）

No.	団体名	形態	事業内容
1	愛着あだちの会	任意	足立区に愛着を感じるために何が必要かを研究。自主的な学習活動の場を作る。
2	あだち防災キッチンカー協会	任意	指定の避難所における食事の提供、その他防災士による防災知識のWSや防災キャンプ等を行う。
3	ADACHI WOMEN&ALLIES	その他	自分自身の生活と人生を決定する権利と活力を持つことができる男女共同参画社会の実現を目指す。
4	アットホーム婚活ハウス	任意	ひとり親の結婚活動を支援するための相談、イベント、婚活セミナー等を開催する。
5	綾瀬学園綾瀬生涯センター	法人	障がい者（児）に対して通所治療教育を行う。
6	えがお	その他	相続、遺言、成年後見等に関する無料相談会を実施する。
7	団塊綾瀬ネットワーク「だんだん」	任意	団塊世代シニアの社会的参加を促進。子どもたちに物づくりの楽しさ、感動を伝える。
8	日本防災推進機構	法人	災害救援活動に役立つ講習会やイベントを開催し、地域の防災力を高める活動を行う。
9	Fletcher	任意	小松菜のPR活動を行い、健康・食育・食品ロスへの関心を高める。子ども食堂や食育イベント、介護施設へ小松菜の提供をする。
10	ポルテホール連絡協議会	任意	地域づくりの為にNPOや地域の方が活動する場を提供し、住民全体の活動を広く社会に伝え地域の活性化に寄与する。

5 NPO活動支援センター令和5年度実績一覧

(1) センター登録団体向け講座一覧

	実 施 日 場	講 座 名 講 師 名	参加人数 (定員)
1	令和5年5月～10月 合計6回 NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】NPOのためのSNS活用講座（概論編・Twitter<X>編・Facebook編・Instagram編） 【講師】NPO活動支援センター相談員 秋本 創	会場22名 (各5名) Zoom8名 (各5名)
2	令和5年7月～12月 合計4回 NPO活動支援センター	【対面】ジンドゥーで簡単！ホームページ作成講座（基礎編・発展編） 【講師】NPO活動支援センター職員 坂下 百音	10名 (各8名)
3	令和5年6月～6年1月 合計4回 NPO活動支援センター	【対面】団体のPR動画を作ろう！スマホで動画作成講座（基礎編・発展編） 【講師】NPO活動支援センター相談員 秋本 創	11名 (各10名)
4	令和5年5月～6年3月 合計5回 NPO活動支援センター	【対面】話題のデザインツール”Canva”を使いこなそう（チラシ編・名刺編） 【講師】NPO活動支援センター職員 藤本 由和	11名 (各10名)
5	令和5年6月～6年3月 合計6回 NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】NPOのためのLINE活用講座（基礎編・発展編） 【講師】NPO活動支援センター相談員 秋本 創	会場13名 (各5名) Zoom11名 (各5名)
6	令和5年5月27日（土） NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】非営利法人設立準備講座～どっちにする？NPO法と一般社団法人～ 【講師】NPO活動支援センター相談員 田仲 恭子	会場6名 (5名) Zoom2名 (5名)
7	令和5年7月2日（日） NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】げんき応援事業助成金事前説明会 【講師】NPO活動支援センター職員 橋爪 晃平 協働・協創推進課職員 新野 絵莉花	会場4名 (20名) Zoom2名 (20名)
8	令和5年7月6日（木） NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】価値が伝わるキャッチコピーとプロフィールを作ろう 団体PR文章作成講座 【講師】NPO活動支援センター相談員 田仲 恭子	会場1名 (5名) Zoom0名 (5名)
9	令和5年8月27日（日） NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】任意団体のための会計入門講座 【講師】街活性室株式会社 管理室長 折原 孝幸	会場0名 (5名) Zoom4名 (5名)

【センター登録団体向け講座一覧】			
	実 施 日 会 場	講 座 名 講 師 名	参加人数 (定員)
10	令和5年 9月 2日(土) 9月16日(土) NPO活動支援センター	【対面】団体活動を活発化させる！ワークショップ講座（基礎編・発展編） 【講師】 NPO活動支援センター職員 橋爪 晃平	会場 4名 (10名)
11	令和5年 10月22日(日) NPO活動支援センター	【中止】【対面】“魅せる写真”で団体をPR！ スマホ写真スキルアップ講座 【講師】 NPO活動支援センター職員 坂下 百音	会場 0名 (10名)
12	令和5年 11月30日(木) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】非営利法人設立準備講座 ～どっちにする？NPO法人と一般社団法人～ 【講師】 NPO活動支援センター相談員 田仲 恭子	会場 5名 (5名) Zoom 2名 (5名)
13	令和6年 1月28日(日) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】NPOのための著作権入門講座 【講師】 NPO活動支援センター職員 伊東 真自	会場 0名 (5名) Zoom 3名 (5名)
14	令和6年 2月10日(土) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】はじめてのNPO法人事業報告書書き方講座 【講師】 NPO活動支援センター相談員 田仲 恭子	会場 2名 (5名) Zoom 0名 (5名)
15	令和6年 2月25日(日) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】知っておきたいNPOのお金 の話 【講師】 NPO活動支援センター相談員 秋本 創	会場 4名 (各20名) Zoom 4名 (各20名)
16	令和6年 3月9日(土) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】NPOのためのGoogle活用術 【講師】 NPO活動支援センター相談員 秋本 創	会場 1名 (5名) Zoom 2名 (5名)
17	令和6年 3月16日(土) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】げんき応援事業助成金事前 説明会 【講師】 NPO活動支援センター職員 橋爪 晃平 協働・協創推進課職員 成島 輝	会場 14名 (20名) Zoom 12名 (20名)
18	令和6年 3月23日(土) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】いま知っておきたい！助成 金・補助金獲得のコツ講座 【講師】 NPO活動支援センター相談員 田仲 恭子	会場 3名 (20名) Zoom 7名 (20名)
合 計			会場 111名 Zoom 57名

(2) 相談事例等

分野・件数	主な相談・支援内容
助成金・補助金関連 【166件】	<ul style="list-style-type: none"> げんき応援事業助成金申請内容の助言 民間団体助成金の紹介、申請への助言 申請書類作成及びプレゼンテーションへの助言
団体運営関連 【152件】	<ul style="list-style-type: none"> 活動、事業展開への助言 活動場所等の紹介 法人会計処理 ITサポート
団体の紹介関連 【123件】	<ul style="list-style-type: none"> 他団体、他機関の紹介 他団体との事業連携
その他 (区民・新規団体等からのお問合せ) 【197件】	<ul style="list-style-type: none"> 団体登録申請 講座の紹介
NPO・法人の設立関連 【56件】	<ul style="list-style-type: none"> 法人化への助言（メリット、デメリット等） 事業報告書作成、定款変更等の助言および作成支援
都・法務局関連 【18件】	<ul style="list-style-type: none"> 登記関係書類作成の助言 事業報告書作成の助言

【総合相談事例1】

子ども食堂を新たに始めたい。助成金取得も視野に入れているが、その前に団体の設立方法や運営上必要なことを教えてほしい。

■支援内容

まず、法人格を持たない任意団体の設立についてとセンターへの団体登録、助成金の募集概要について説明。子ども食堂の運営については、集客や食材調達など運営上必要な事柄を他団体を例に挙げながら説明した。

【総合相談事例2】

講座参加後に、講座内で知り合ったメンバーと一緒に地域で何かやりたいと考えているが、どういうことから始めていけばいいのか教えてほしい。

■支援内容

やりたいことを詳しくヒアリングしたところ、マルシェに出店しコミュニティビジネスとして継続的な活動をしていきたいとのことだったため、マルシェの開催情報の収集や出店内容決め等において相談に乗り、講座からマルシェ出店まで継続して伴走支援を施した。

(３) 提供食品・物品一覧

食品・物品提供元	主な提供食品・物品	提供数（年間）	提供団体数
株式会社農友	・ 米	２７０キロ	３５団体
東京都米穀小売商業組合	・ 米	７２０キロ	５２団体
阿久津ブロイラー株式会社	・ 鶏むね肉	１４４キロ	４８団体
下山畜産株式会社	・ 牛肉	２４０キロ	１００団体
株式会社ヤマノ	・ 豚肉	４００キロ	１１７団体
有限会社浅野商店	・ 冷凍食品 等	１５０点	３８団体
株式会社享屋	・ 中華麺	切れ端部のため 測量不可	３０団体
津軽みらい農業協同組合	・ 米	４００キロ	１８団体
ニッポンメンテナンスシステム株式会社	・ 米	３６０キロ	２４団体
We Support	・ レトルト食品、お菓子 など	２０，７２４点	１５０団体
株式会社フーディーネット	・ 冷凍食品	２２９点	５団体
全国食支援活動協力会	・ 調味料等 ・ 白砂糖	１５０点 １００キロ	１１団体
パルシステム東京	・ 米	３４２キロ	１５団体
足立成和信用金庫	・ フードドライブ ・ 生理用品	８５４点 ７１点	２９団体
株式会社 forty-four	・ 米	１００キロ	５団体
カルビー 株式会社	・ お菓子	１３２点	９団体
株式会社 読売広告社	・ 災害対策セット ・ 生理用品	４３０点 ２５２点	１８団体
足立区いいとも実行委員会	・ フードドライブ	１６６点	３団体

食品・物品提供元	主な提供食品・物品	提供数（年間）	提供団体数
株式会社ときわ屋	・ 麺類のたれ等	2 9 0 0 点	7 団体
株式会社 カーブスジャパン	・ フードドライブ	3 1 9 点	7 団体
一般区民	・ 米 ・ グラニュー糖	1 0 キロ 2 0 キロ	8 団体
足立区	・ フードドライブ ・ お菓子 ・ 飲料水	2, 6 5 5 点 4 7 5 点 2, 1 1 2 点	9 0 団体

・ 物品提供企業等	2 2 事業者
・ 受領団体	4 9 団体
・ 受領団体（延べ）	8 1 9 団体
・ 団体が配布した人数（延べ）	3 9, 1 9 3 人

(4) 意見交流会一覧

	実 施 日 場	タ イ ト ル	参加人数
1	令和5年4月22日(土) エル・ソフィア	【対面】 Nフェス2023テーマ設定ワークショップ	25名
2	令和5年5月24日(水) こども支援センターげんき	【対面】 Nフェス2023タイトル設定ワークショップ	8名
3	令和5年5月26日(金) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】 子ども食堂・フードパントリー交流会第1回	16名
4	令和5年6月25日(日) こども支援センターげんき	【対面】 げんき応援事業助成金成果報告会・登録団体交流会	13名
5	令和5年10月13日(金) NPO活動支援センター	【対面】 子ども食堂・フードパントリー交流会第2回	20名
6	令和5年12月22日(金) NPO活動支援センター	【対面】 子ども食堂・フードパントリー交流会第3回	26名
7	令和6年3月15日(金) NPO活動支援センター	【対面】 子ども食堂・フードパントリー交流会第4回	21名
合 計			129名

(5) あだち皆援隊講座一覧

	実 施 日 場 会 場	講 座 名 講 師 名	参加人数 (定員)
1	令和5年4月30日(日) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】 ビジネスでまちを元気に！コミュニティビジネス 講座（第1回） 【講師】街活性室株式会社 代表取締役 斎藤 徹 子育てカフェ eatoco 阿部 直子 六町駅前商店会 resk 顧問 新里 原良 代表 石鍋 明夫 田口 ひろこ	会場 20 名 (20 名) Zoom 7 名 (10 名)
2	令和5年5月14日(日) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】 ビジネスでまちを元気に！コミュニティビジネス 講座（第2回） 【講師】街活性室株式会社 代表取締役 斎藤 徹	会場 9 名 (20 名) Zoom 2 名 (10 名)
3	令和5年6月11日(日) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】 あなたの得意×ボランティア プロボノセミナー 【講師】認定NPO法人サービスグラント 上原 一紀 合同会社 Calux 清信 大樹	会場 12 名 (20 名) Zoom 7 名 (10 名)
4	令和5年7月16日(日) エル・ソフィア	【対面】 子ども食堂スタッフ体験（1回目） 【講師】子どもの貧困対策・若年者支援課長 祖傳 和美 親子食堂(足立活き活き会) こども食堂がるまる(がるまる) がきんちょ地域食堂(一般社団法人あだち子ども支援ネット) 東綾瀬子ども食堂(東綾瀬子ども食堂)	会場 18 名 (20 名)
5	令和5年8月5日(土) NPO活動支援センター	【対面】 子ども記者体験教室 選べるテーマ① 「聴覚をサポート！手話を体験・取材」 【講師】足立よみうり新聞編集長 吉岡 仁 NPO法人デフ・サポート足立	3 組 6 名 (10 組 20 名)
6	令和5年8月18日(金) NPO活動支援センター	【対面】 子ども記者体験教室 選べるテーマ② 「視覚をサポート！ガイドヘルプを体験・取材」 【講師】足立よみうり新聞編集長 吉岡 仁 一般社団法人 Freedas&Links	2 組 3 名 (10 組 20 名)
7	令和5年9月3日(日) NPO活動支援センター	【対面】 地域を守る防災活動のススメ 【講師】NPO法人 Hand Over Japan 佐藤 純 NPO法人足立区日本防災士の会 村岡 孝次 NPO法人グランファミリア 鈴木圭子 NPO法人 LILA 子どもの学びを支援する会リエゾン・アダチ 鈴木 雅代	会場 17 名 (20 名) Zoom 6 名 (50 名)

【あだち皆援隊講座一覧】			
	実 施 日 場 会	講 座 名 講 師 名	参加人数
8	令和5年10月1日(日) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】 犬や猫と共生するやさしいまちの作り方 【講師】 帝京科学大学生命環境部アニマルサイエンス学科 非常勤講師 小泉 洋子 NPO法人あだち動物共生ネットワーク 山本 瑞枝 NPO法人Human Animal Pairs 霜田ちとせ NPO法人わんわんサポーター綾瀬 蘭田 深雪	会場 13 名 (20 名) Zoom 10 名 (20 名)
9	令和5年10月22日(日) エル・ソフィア	【対面】 子ども食堂スタッフ体験 第2回 【講師】 あだちキッズカフェ(一般社団法人チョイふる) こども食堂がるまる(がるまる) ちびっこだんぶりの日(NPO法人スマイルエイジ ングパートナー) 東綾瀬子ども食堂(東綾瀬子ども食堂)	会場 23 名 (20 名)
10	令和5年12月3日(日) NPO活動支援センター	【対面＋オンライン】 ワタシが若者支援をはじめたワケ 【講師】 文教大学人間科学部准教授 青山 鉄兵 あだちユースサポートネット 認定特定非営利活動法人カタリバ 野倉 優紀 一般社団法人てとらぼっと 和泉 薫 らんたん亭 中島 正行 あだち若者サポートテラス SODA 小辻 有美 子どもの貧困対策・若年者支援課 加美山 拓也	会場 19 名 (20 名) Zoom 7 名 (20 名)
11	令和5年12月17日(日) エル・ソフィア	【対面】 あだち子ども食堂フォーラム 2023 【講師】 あだちキッズカフェ(一般社団法人チョイふる) 栗野 泰也 がきんちょ地域食堂(一般社団法人あだち子 ども支援ネット) 大山 光子 こども食堂がるまる 宮本 明彦 ピース食堂(NPO法人ピースプロジェクト) 矢沢 りえ	15 名 (40 名)
12	令和6年1月21日(日) こども支援センターげんき	【対面】 外国にルーツを持つ子どもたちの支援を知ろう 【講師】 文教大学 国際学部国際理解学科准教授 孫美幸 認定特定非営利活動法人カタリバ 宮城 千恵子 認定NPO法人キッズドア 加藤 みゆき NPO法人青少年自立援助センター 近藤 志乃 NPO法人メタノイア 山田 拓路 NPO法人足立インターナショナルアカデミー 松村 鮎子	会場 41 名 (40 名) Zoom 35 名 (50 名)

【あだち皆援隊講座一覧】			
	実 施 日 場	講 座 名 講 師 名	参加人数 (定員)
13	令和6年2月18日(日) こども支援センターげんき	【対面＋オンライン】 はじめての傾聴ボランティア講座 【講師】 株式会社ライフワーク・ストレスアカデミー 尾崎 健一 足立 SPC クラブ 心をつなぐ傾聴の会	会場 38 名 (50 名) Zoom 42 名 (50 名)
14	令和6年3月10日(日) NPO 活動支援センター	【対面】 地域活動のはじめの一步！ ～あだちまちづくりワークショップ～ 【ファシリテーター】 NPO 活動支援センター相談員 川名 千鶴子	20 名 (20 名)

令和５年度 ＮＰＯ活動事業報告書

令和６年１１月発行

発 行 足立区

編 集 足立区 政策経営部 あだち未来支援室
協働・協創推進課 協働・協創推進担当

〒120-8510

足立区中央本町 1-17-1 （本庁舎南館 9 階）

電 話： 03-3880-5020

F A X： 03-3880-5610

E - mail： npo@city.adachi.tokyo.jp